

来夢とごうち便所改修工事

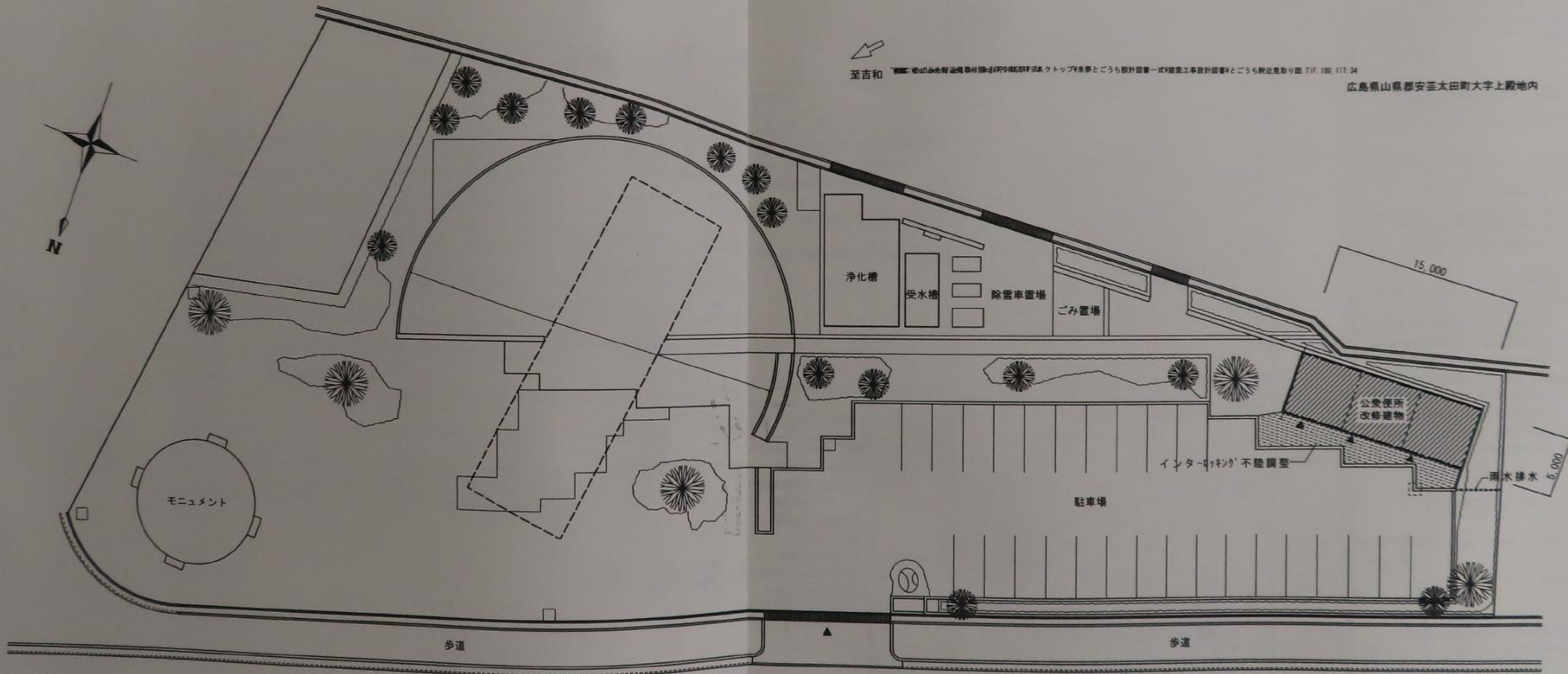
図面一覧表

図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称
A-00	図面一覧表	09	建具表	E-01	特記仕様書	M-01	特記仕様書
01	建物概要・配置図・附近見取り図	10	改修展開図	02	外構電気設備図	02	衛生器具表
02	特記仕様書(1)	11	現況平面図・立面図・断面図	03	電灯配線図	03	配置図
03	特記仕様書(2)	12	現況・撤去平面詳細図	04	コンセント配線図	04	縦断勾配図
04	特記仕様書(3)	13	現況展開図	05	既設電気配線撤去図	05	便所平面詳細図
05	特記仕様書(4)					06	撤去便所平面詳細図
06	仕上表						
07	改修平面詳細図						
08	改修前・後断面詳細図・北側立面図						

平成22年7月

□□□ 建物概要 □□□

工事名称	来夢とごうち便所改修工事	
工事場所	広島県山県郡安芸太田町大字上殿地内	
敷地概要	用途地域	都市計画区域外
	防火指定	防火指定なし
	建ぺい率	無指定
	容積率	無指定
	敷地面積	3,395.75 m ²
建物内容	構造概要	壁：RC・屋根：木造
	施設用途	公衆便所
	建築面積	84.75 m ²
	延床面積	75.00 m ²



床面積 15.00 x 5.00 = 75.00
 建築面積 15.00 x 5.65 = 84.75

配置図 1/300

有限会社 谷村建築設計事務所
 一級建築士登録第102460号 谷村 禎巳

来夢とごうち便所改修工事設計図

Date

図面名称
 建物概要・配置図・附近見取り図
 Scale 1/300 No. A-01

特記仕様書

1. 工事概要

- 1. 工事場所 広島県山県郡安芸太田町大字上殿地内
2. 用途地域 都市計画区域外
3. 防火指定 指定なし
4. 建ぺい率
5. 容積率
6. 用途 公衆便所
7. 構造規模 RC造 屋根：木造 平屋建て
8. 敷地面積 3,395.75㎡
9. 建築面積 84.75㎡
10. 床面積 75.00㎡
11. 工事内容 ① 来夢とごうち便所改修建築工事
② 外構工事(インタ-マガ不陸調整)
③ 付帯、電気・給排水衛生設備工事

< 注 記 >

- 1) 主要工事については、施工計画書・施工図・承認等を添付し提出する。
2) 工期報告書、工程写真、通関工程報告書は、別途指定の様式により提出する。
3) 完成図書は、引渡しの際、維持管理に必要な資料を含め一括提出する。完成図書等の部数は、監督職員の指示による

II 建築工事仕様

- 1. 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁官庁監修「建築工事共通仕様書(平成22年版)」(以下「共仕」という)による。
2. 特記仕様
(1) 項目は番号に○印のついたものを適用する
(2) 特記事項は○印のついたものを適用する
- 印のつかない場合は、※印のついたものを適用する
○印と ※印のついた場合は共に適用する
(3) 項目に記載の() 内表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目を示す
(4) 材料及び構造等の記載なき事項については本建築工事共通仕様書による

1章 一般共通事項

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Special Specifications). Includes sections for ① 建築基準等, ② 発生地の処理, ③ 電気保安技術, ④ 工事安全計画, ⑤ 建築材料等.

特記事項

- 6 室内空気環境 (揮発性有機化合物)対策
測定した値(住戸当り4室)の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省の定める許容値以下であることを確認し、監督職員に報告する。
測定法 ※検知管法・検知紙法・定電位電解法・吸光度法
木工専用接着剤 接着剤に含まれている可塑剤は、揮発性のものとする
塗料材料 ホルマリン不抽出のもので、水性のものとする
内装工事用接着剤
壁紙、ビニルタイル、ビニルシート、樺木に使用する接着剤はホルマリン不抽出のもので、水性のものとする
可塑剤は、揮発性のものとする
7 特別な材料の工法
共仕に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。

Table with 2 columns: 工事別 (Construction Type) and 適用種別 (Applicable Category). Lists materials like 鉄筋, コンクリート, 鉄骨, ブロック, etc.

⑧ 完成写真

Table with 4 columns: 撮影箇所 (Shooting Location), 種類 (Type), 形式 (Form), 数量 (Quantity). Lists photo requirements for exterior, interior, and overall views.

フリーアルバムへの提出部数
○ (2)部
ネガの有無
○ 有 ・ 無

項目 特記事項

- ① 完成時の提出図書
※完成図(作成方法 ※O.A.D.(CD-R共提出)・手書き)
○デジタルカメラで撮影した工事写真(CD-R共提出)
※保全に関する資料(提出部数 ※1部・部)
② 施工図及び施工計画書
提出した施工図及び施工計画書の著作に係る当該建物に関する使用権は、発注者に帰属するものとする。
③ 設備工事との取り合い
設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承認を受ける。
④ 設計GL
○図示()
⑤ 耐荷重及び耐力
建築基準法に基づき定められた区分等
・基準風速 Vo = 30 m/s
・地表面粗土区分 I・II・III・IV
・平均風速 N/A
・積雪区分 告示1455号 別表(33)

2章 仮設工事

- ① 監督職員事務所
※ 設ける ○ 設けない
・1号・2号・3号・4号・5号・ m程度
備品等は監督職員の指示を受けて設置すること
② 工事用水
構内既存の施設・利用できる(※有償・無償) ※利用できない
(天井開放下地工事作業)
③ 工事用電力
構内既存の施設・利用できる(※有償・無償) ※利用できない

3章 土工

- ① 埋め戻し及び盛土
種別 A種 B種 C種 D種 (3.2.3)(表3.3.1)
A種の場合(予定数量:)
C種の場合(建設発生土受入れ量:)
(発生場所:)
D種の場合(予定数量:)
-搬入土(支給)
-構内指示の場所に敷き出し (3.2.5)
-構内指示の場所にたい積 (予定数量:)
○構内指示の場所に処分
種別 処理方法※ 予定数量 備考
※処理方法欄に受入れ施設名/受入れ場所/仮置き場所を明記する
※搬出図書等も提出する
② 建設発生土の処理
種別 処理方法※ 予定数量 備考
③ 山留めの撤去
-山留めを撤去する
-山留めを存置する 図示(仮設計画図2) (3.3.3)

4章 地業工事

項目 特記事項

- 1. 試験
・杭の鉛直載荷試験・杭の水平載荷試験 (4.2.3)
杭径(φ) 箇所数(箇所) 最大載荷荷重(KN)
・平板載荷試験 (4.2.4)
箇所数(箇所) 試験径φ50L() (m)
対象地盤() 最大載荷荷重(KN)
2. 既製コンクリート杭地業
種類及び曲げ強度 (4.3.2) (表4.3.1)
種類 曲げ強度 備考
・鉄筋コンクリート
・プレキャストコンクリート
・
寸法及び継手
試験杭 杭径(mm) 杭長(m)及び種類 継手数 引抜き数 備考
本杭
杭頭の処理 ※切りそろえ(主筋は基礎に定着)・バネ止め(切断しない)
先端形状 ・開放型 ・閉塞平たん型 ・構造図による (4.3.2)
継手の工法 ※アソビ接 ・無溶接 (4.3.6)
施工法 (4.3.3)(4.3.4)(4.3.5)
1) 打込み工法
2) セメント工法
3) 特定埋込杭工法
・バネ止め型 埋込工法
・中継り拡大埋込工法
3. 場所打ちコンクリート杭地業
杭の種別 ※高圧シロウト (4.5.3)
コンクリートの種類 ・A種 ・B種 (4.5.3)(4.5.4)
設計基準強度 () N/mm2
・鋼管工法 (4.5.1)(4.5.4)(4.5.5)
1) アソビ工法(安定液使用・無水置換)
2) ガス工法
3) 水圧シロウト工法(孔内の水張り・行方・行わない)
4) (附)日本建築学会により評価された工法
5) TBH工法
・深礎工法
支持地盤 () (4.5.4)
試験杭 (4.2.2)(4.5.4)
杭の本数 ※最初の1本
杭の種類 ※本杭と同じ
杭の寸法 長さ() (m)
断面寸法 ※本杭と同じ (4.5.4)
超音波測定器による孔壁の確認
・行方・全数(%) ・行わない
④ 砂利及び砂地業
厚さ ※60mm・120mm ○100mm (4.6.3)
クラッシュラン既設再使用
5. ステンパイロ地業
設計基準強度 ※18N/mm2 (4.6.5)
厚さ ※60mm
x50φ・150φ・180φ
6. 床下防湿層
施工箇所 (4.6.6)
-建物内土間x3φ及び土間コンクリート下(以下を除く)
7. 地耐力
直接基礎の長期所要地耐力 (4.6.8)
施工箇所 所要地耐力 確認方法
・土間 長期30kN/m2 4'・6'x3'x3'貫入試験
・ (既設木柱貫り)

5章 鉄筋工事

項目 特記事項

- ① 鉄筋の種類 (5.2.1)(表5.2.1)
種別の記号 使用部位 径(mm)
○SD295A 土間 D10~D13
・SD45
・SD390
2. 溶接金鋼 (5.2.2)
鋼目の形状 レギュラー溶接金鋼丸鉄筋
寸法(mm) ・100 ・150
鋼筋の径(mm) ・4.5 ・6
③ 鉄筋の継手 (5.3.4)
部位別 継手工法と適用性の範囲
柱主筋 ・重ね継手 ※ガス圧接
・溶接継手 ・特殊継手
梁主筋 ・重ね継手 ※ガス圧接
・溶接継手 ・特殊継手
基礎スラブ、新設スラブ土間壁 ・重ね継手 ・ガス圧接
・溶接継手 ・特殊継手
杭主筋 ・重ね継手 ・ガス圧接
・溶接継手 ・特殊継手
4. 既製コンクリート杭の杭頭補強
・A形 ・B形 ・構造図による (付1.1)(付図1.1)
5. 巻 筋
・H形 ・W-1形 ・W-2形 ・SP形 ・丸形(付2.2)(付図2.2)
6. 変異通孔
・H形 ・M形 ・MH形 (付7.1)(付表7.1)(付表7.2)(付表7.3)
7. 巻筋吊上げ用フック
・A種 ・B種 ・C種 (付7.3)(付表7.4)(付図7.6)
8. 圧接完了後の試験
※引抜き試験 ・引抜き試験

6章 コンクリート工事

項目 特記事項

- ① コンクリートの強度 (5.1.4)(5.11.1)(5.11.3)
コンクリート種別 設計基準強度 使用箇所 軽量区別 気体単位容積質量 (t/m3)
10+3 土間
○普通コンクリート種別
-軽量コンクリート種別
② 4'・6'x3'x3'コンクリートの種別 ※I類 ・II類 (6.1.5)(表6.1.1)
③ x50φコンクリートのスラブ ※表6.2.1 (6.2.3)(表6.2.1)
○スラブ(150φ) 打込み箇所(土間)
・スラブ(180φ) 打込み箇所(均しx3φ)
④ x3φ打放し仕上げの種別 -合板せき板を用いる場合 (6.2.5)(表6.2.3)
種別 施工箇所
・A種(化粧打放しまたは塗装仕上げ程度を施す)
・B種(仕上げ材料を施す)
・C種(打放しのまま)
⑤ x3φの種別 ○普通コンクリート種別 (6.3.2)
・混合x3φのA種

6章 コンクリート工事

Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Includes sections for concrete materials, reinforcement, and formwork.

7章 鉄骨工事 (剛鉄)
8章 コンクリート・ブロック・ALC等・押出成形セメント板工事 (図示)

9章 防水工事

Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Details waterproofing methods for various surfaces and materials.

9章 防水工事

Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Continuation of waterproofing details, including specific material specifications and application methods.

10章 石工事

Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Details stone masonry work, including natural stone, terrazzo, and stone reinforcement.

11章 タイル工事

Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Details tile installation, including preparation, laying, and grouting.

13章 屋根及びとい工事

Table with 2 columns: Item (項目) and Remarks (特記事項). Details roof and floor construction, including materials, structure, and finishing.

15章 左官工事

Table for Chapter 15: Plastering Work. Includes items like ①モルタル塗り (Plastering), ②コンクリート面均し仕上げ (Concrete surface leveling), ③セルフレベルング材塗り (Self-leveling material application), ④仕上塗材仕上げ (Finish coating), and ⑤ロックウール吹付け (Rock wool blowing).

16章 建具工事

Table for Chapter 16: Joinery Work. Includes items like 1. 見本の製作等 (Sample making), 2. アルミニウム製建具 (Aluminum joinery), 3. 扉 (Doors), 4. 網製建具 (Mesh joinery), 5. 網製建具 (Mesh joinery), 6. ステンレス製建具 (Stainless steel joinery), 7. 扉 (Doors), 17章 カーテンウォール工事 (Curtain wall work), and 18章 塗装工事 (Painting work).

19章 内装工事

Table for Chapter 19: Interior Work. Includes items like 3. 網止め塗料塗り (Mesh stop coating), 4. 網止め塗料塗り (Mesh stop coating), 5. 合成樹脂調合ペイント塗り (Synthetic resin composite paint), 6. クリヤーラッカー塗り (Clear lacquer), 7. 鉄鋼面フタル酸樹脂エナメル塗り (Steel surface phenolic resin enamel), 8. 塩化ビニル樹脂エナメル塗り (Vinyl chloride resin enamel), 9. アクリル樹脂エナメル塗り (Acrylic resin enamel), 10. つや有り合成樹脂エナメルペイント塗り (Gloss synthetic resin enamel), 11. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (Synthetic resin emulsion paint), 12. 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (Synthetic resin emulsion pattern coating), 13. マスチック塗料塗り (Mastic coating), 1. ビニル床シート (Vinyl floor sheet), 2. ビニル床タイル (Vinyl floor tile), 3. 帯電防止床シート (Anti-static floor sheet), 4. 視覚障害者用床タイル (Visually impaired floor tile), 5. ビニル幅木 (Vinyl baseboard), 6. カーペット敷き (Carpeting), and ④トイレブース (Toilet booth).

Table for Chapter 20: Units and other work. Includes items like 7. 合成樹脂塗料塗り (Synthetic resin coating), 8. 塗装 (Painting), 9. ホルムアルデヒドの放散量 (Formaldehyde emission), and 10. 断熱材 (Insulation material).

20章 ユニット及びその他の工事

Table for Chapter 20: Units and other work. Includes items like 1. フリーアクセスフロア (Free access floor), 2. 可動間仕切り (Movable partition), and ④トイレブース (Toilet booth).

20章 ユニット及びその他の工事

項目	特記事項
4.階段止め	(20.2.6) 材種 -ステンレス製(SUS304)ビニルタイヤ入り -ビニル製 幅(mm) 35 取付方法 -接着工法 -埋込工法
5.表示	(20.2.10) 区分 形状 寸法 材質 -対人衝突防止表示 -表示 -表示 -表示 -防突用出入口 -表示 -表示 -表示
6.ブラインド	(20.2.12) 形式 種類 スラットの材質 スラットの幅(mm) -横型 *ギヤ式 -コード式 *アルミ合金 *25 -縦型 *2本操作コード *アルミスラット *80 *100 -1本操作コード *クロススラット 操作方法 -手動式 -電動式(-単独 -1本操作)
7.カーテン	(20.2.14)(表20.2.1) 施工箇所 形式 開閉操作方式 きれ地・品質 ひだの種類 -シングル -片引き -ダブル -引分け -シングル -片引き -ダブル -引分け -シングル -片引き -ダブル -引分け -シングル -片引き -ダブル -引分け -シングル -片引き -ダブル -引分け -シングル -片引き -ダブル -引分け
8.カーテンレール	(20.2.14) * 居室全て取り付け 材質 *アルミニウム製 -ステンレス製
9.くつみきマット	※ 塩化ビニル製 (受け枠ステンレス製) ワンライン型 - 硬質ゴム+ステンレス製 (受け枠ステンレス製) - ステンレス製 (受け枠ステンレス製)
10.掲示板	- ステンレス製屋外掲示板 製造所 - 木枠 ビニルスポンジ製
11.鏡製書架及び物品棚	鏡製書架 ※ JIS S 1039による 鏡製物品棚 JIS S 1040による
12.点検口	天井材質 アルミニウム製寸法(mm) ※450×450 -600×600 形式 -覆蓋タイプ -目地タイプ 床材質 アルミニウム製寸法(mm) 450×450 ※ 600×600 製造所 評価名簿による
13.フェンス	製造所 朝日ステール工業 UN-A750-50
14.階段手摺	- ビニル製 - 木製 (既製品系製材) - 鋼パイプ (階段手摺) - ナカ工業網 (ナカハンドレール) 同等
15.天井切り縁	- 75に加工既製品 - ビニル既製品 - 木製既製品
16.視覚障害者用誘導ブロック	材質 -コンクリート製(厚さ60mm) -編組質タイル製 形状 JIS T 9251による 寸法 ※300×300

特記事項

項目	特記事項
17.鉄骨	形式 -ロープ式(テーバー式) -ハンドル式(テーバー式又は同一断面式) 材質 -アルミニウム合金 高さ(m) 製造所
18.アスベスト成形板の処理等	処理を行うアスベスト成形板の仕様 -石棉スレート -石棉セメント珪酸カルシウム板 -その他 施工調査 アスベスト成形板の撤去にあたり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は、図面により記録し、監督職員に提出する。 (1) アスベスト成形板使用部位の確認 記載上のその使用範囲のみならず、広く確認を行わせる (2) アスベスト成形板の種類、厚さ等の確認 (3) アスベスト成形板使用数量の確認 (4) 施工範囲等の確認

21章 排水工事(給排水設備工事に含む)

項目	特記事項
排水調査	排水調査の種類 (21.2.2) 種類 形式 記号 適用荷重(安全荷重KN) 錠 鋼鉄製 -水封形 -T-2用(5) ・有 マンホール蓋 -樹脂密封形 -T-6用(15) ・無 -密封形 -T-20用(50) -中蓋付密封形
砂利	-砂利の種類 (21.2.3) -(切込砂利・切込砕石・再生クラッシュラン) 粒度C-40程度
埋戻し土	埋戻し土(-A・B種 -C種 -D種) (21.2.3)
管の表示	管の表示箇所 (21-2) 表示箇所 表示管 備考

22章 舗装工事

項目	特記事項
1.路床の構成及び仕上り	(22.2.2)(22.2.3) 施工箇所 路床構成の種類 種類/材料/厚さ(mm) 備考 * 図案 -盛土 (表2.2.1) -A種・B種・C種・D種 -遮断層 *川砂、海砂又は良質な山砂 -凍上抑制層 -フィルター層 車道部: *15cm (透水性舗装) 歩道部: *5cm -安定処理 普通級砕石/セメント -安定材 -ダクト材 ※発生土の処理は、3.2.5「建築発生土の処理」による (22.2.5) 路床の試験 試験の種類 -路床土の支持力比(CBR)試験 CBR値: () 箇所: () -路床締固め度の試験 箇所: () -砂の粒度試験
2.路盤	路盤材料 (22.3.3) *再生クラッシュランのRC-40 -路盤の締固め度試験の実施(測定箇所:) (22.3.5)
3.アスファルト舗装	(22.4.2)(表22.4.1) 舗装の種類 車道部の基層 カラー舗装の種類 *アスファルト舗装 *無し・有り *カラー舗装 *無し・有り *夜間に着色した加熱アスファルト混合物 (22.3.3) アスファルト・再生アスファルト・SIL-1アスファルト舗装 (22.3.3) 加工アスファルト混合物等の種類 (22.4.4)(表22.4.6) 表層 -密粒度アスファルト混合物 (13) -細粒度アスファルト混合物 (13) 基層 -粗粒度アスファルト混合物 (20) -シーコート (22.4.5) -アスファルト混合物の抽出試験 (22.4.6)
4.コンクリート舗装	-早強セメントの使用 (22.5.3) -コンクリート版厚さ試験 (22.5.6)
5.コンクリート	○ 叩き舗装 (22.8.1) -イン-ロッキングブロック

その他事項

種類	仕様	備考
床 100角タイル	磁器質(寒冷地用)	鋪1NA X同等品
トイレフース	リラックス・フース (ビニル樹脂製)	鋪△□同等品
軽量引き戸	スームド	三和シャッター工業機同等品
点字サイン	SK-AS-2TEN	樹新協和同等品

23章 植栽工事(削除)

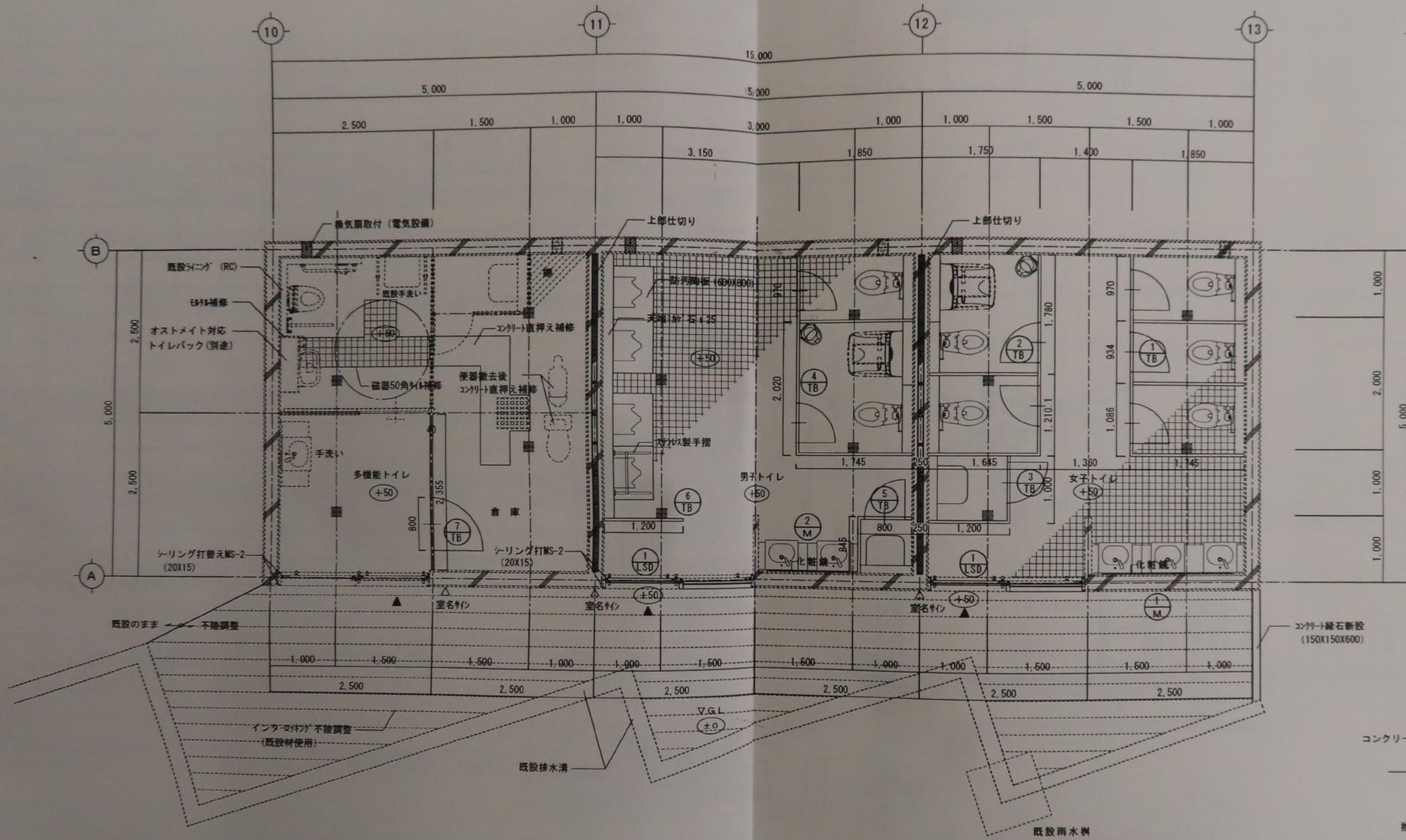
外部 仕上表		内部 仕上表	
部位	改修前	部位	改修後
屋根	屋根：フッ素樹脂塗膜鋼板 t0.4 庇：フッ素樹脂塗膜鋼板 t0.4 壁紙：ステンレス製 75A (2ヶ所) 軒樋：フッ素樹脂 曲げ加工	屋根	(既設のまま)
外壁	根廻り・腰壁：コンクリート打放しの上 ウエテキシ塗布	外壁	(既設のまま)
建具	男子・女子トイレ出入口：木製ドア 多機能トイレ出入口：軽量引き戸	建具	男子・女子トイレ出入口：軽量引き戸新設 多機能トイレ出入口：既設使用

階	室名	内装仕様	床				巾木		壁		天井			備考	
			防水	下地	仕上	レベル	仕上	H	下地	仕上	下地	仕上	CH		覆り層
既設	女子トイレ		RC		磁器タイル50角	FL+50	コンクリート打放し EP塗	RC	コンクリート打放し EP塗	W	木組 野地板現し(下地合板 t12.0 野地板 t20.0)	3,000~4,800 2,500		土間、トイレース、スチール等撤去 天井撤去(2500部分)	便器、洗面器、配管類撤去 電気配線、器具類撤去
	男子トイレ		RC		磁器タイル50角	FL+50	コンクリート打放し EP塗	RC	コンクリート打放し EP塗	W	木組 野地板現し(下地合板 t12.0 野地板 t20.0)	3,000~4,800 2,500		土間、トイレース、スチール等撤去 天井撤去(2500部分)	便器、洗面器、配管類撤去 電気配線、器具類撤去
	多機能トイレ		RC		磁器タイル50角	FL+50	コンクリート打放し EP塗	RC	コンクリート打放し EP塗	W	木組 野地板現し(下地合板 t12.0 野地板 t20.0)	3,000~4,800		トイレコンクリート一部新設 トイレース(一部)撤去 ※ スチール撤去後古材でほぞ穴埋め木	便器(2ヶ所)撤去 その他既設使用
改修後	女子トイレ		RC		磁器タイル100角	FL+50	コンクリート打放し(削り切) 目荒し 磁器タイル100角	200	RC CB W	コンクリート打放し EP塗下地調整の上 複層塗材E(ローラ塗) もみり塗 複層塗材E(ローラ塗) 仕切 ケイ酸板 t6.0(ガラス繊維充填) EP塗 既設柱OL塗替え	W	既設のまま	3,000~4,800	土間コンクリート打放し、トイレース(削り切含む) カガミ(2000x750)、面台(磁器石)	便器、洗面器、シャワー、ベビースト、 ベビースト、配管等新設 電気配線、照明器具、換気扇等新設
	男子トイレ		RC		磁器タイル100角	FL+50	コンクリート打放し(削り切) 目荒し 磁器タイル100角	200	RC CB W	コンクリート打放し EP塗下地調整の上 複層塗材E(ローラ塗) もみり塗 複層塗材E(ローラ塗) 仕切 ケイ酸板 t6.0(ガラス繊維充填) EP塗 既設柱OL塗替え	W	既設のまま	3,000~4,800	土間コンクリート打放し、トイレース(削り切含む) カガミ(1250x750)、面台(磁器石)	便器、洗面器、シャワー、手洗、ベビースト、 ベビースト、配管等新設 電気配線、照明器具、換気扇等新設
	多機能トイレ		RC		既設のまま	FL+50	---	---	RC W	コンクリート打放し EP塗下地調整の上 複層塗材E(ローラ塗) 仕切 ケイ酸板 t6.4(ガラス繊維充填) EP塗 既設柱・トイレースOL塗替え	W	既設のまま	3,000~4,800	土間一部撤去 撤去後50角タイル補修	洗面器(自動に取替え)、トイレ用配管 管先入れ新設、その他既設使用
	倉庫		RC		既設のまま	FL+50	---	---	RC	既設のまま	W	既設のまま	3,000~4,800	アース新設 土間：器具撤去後コンクリート補修	

その他 特記なき限り下記による
 ・壁紙等 色紙1/2は、断水合紙とする
 ・壁下地 L6は、C-100×100×12 厚φ450間φ300とする
 ・壁下地 L6は、スタッド間φ4=φ下地φ65とする
 ・天井見取りは、SOPとする
 ・ALC壁へのボード張りは、乾式工法とする
 ◎ガラスウールは、24kg/m³とする

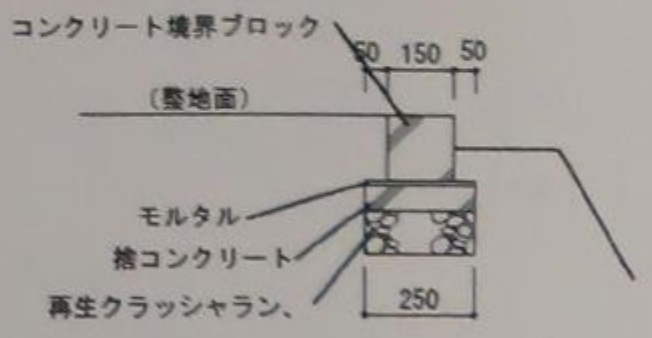
内装仕様	品名	規格	数量	単位	材料記号	仕様	材料記号	仕様
①	断水合紙	フレスポル紙 130~	不備	NM-8575	シーリングセッコウボード 112.5	不備	QM-9825	断水合紙+不備材料下地
②	断水合紙	ケイカル板 14~	不備	NM-8578	シーリングセッコウボード 112.5	不備	QM-9816	断水合紙+不備材料下地
③	不備材	化粧ケイカル板	不備	NM-9499 NM-9062 NM-9063	強化セッコウボード 112.5~	不備	NM-8615	仕上壁紙+不備材料下地
④	下地用不備材	セッコウボード 112.5	不備	QM-9828	グラスウール保温材	不備	QM-9812	仕上壁紙+不備材料下地
		セッコウボード 112.5	不備	NM-8618	軟質ロックウール 110~	不備	NM-8605	アクリル樹脂系 (+不備材料)の下地 (全箇所)
		化粧セッコウボード 112.5	不備	QM-9824	毛布セメント紙	不備	QM-9701	断水合紙 (+不備材料)の下地 (全箇所)
		化粧セッコウボード 112.5	不備	NM-8613	押出成形セメント板 150.00	不備	NM-9978	不備
		化粧セッコウボード 112.5	不備	NM-8614	断水合紙 112.5~	不備	HM-9340	不備

有限会社 谷村建築設計事務所 谷村 禎巳
 一級建築士登録第102460号
 来夢とごうち便所改修工事設計図
 図面名称 仕上表
 Scale 1/50 No. A-06



改修平面詳細図 1/50

既設部分を示す



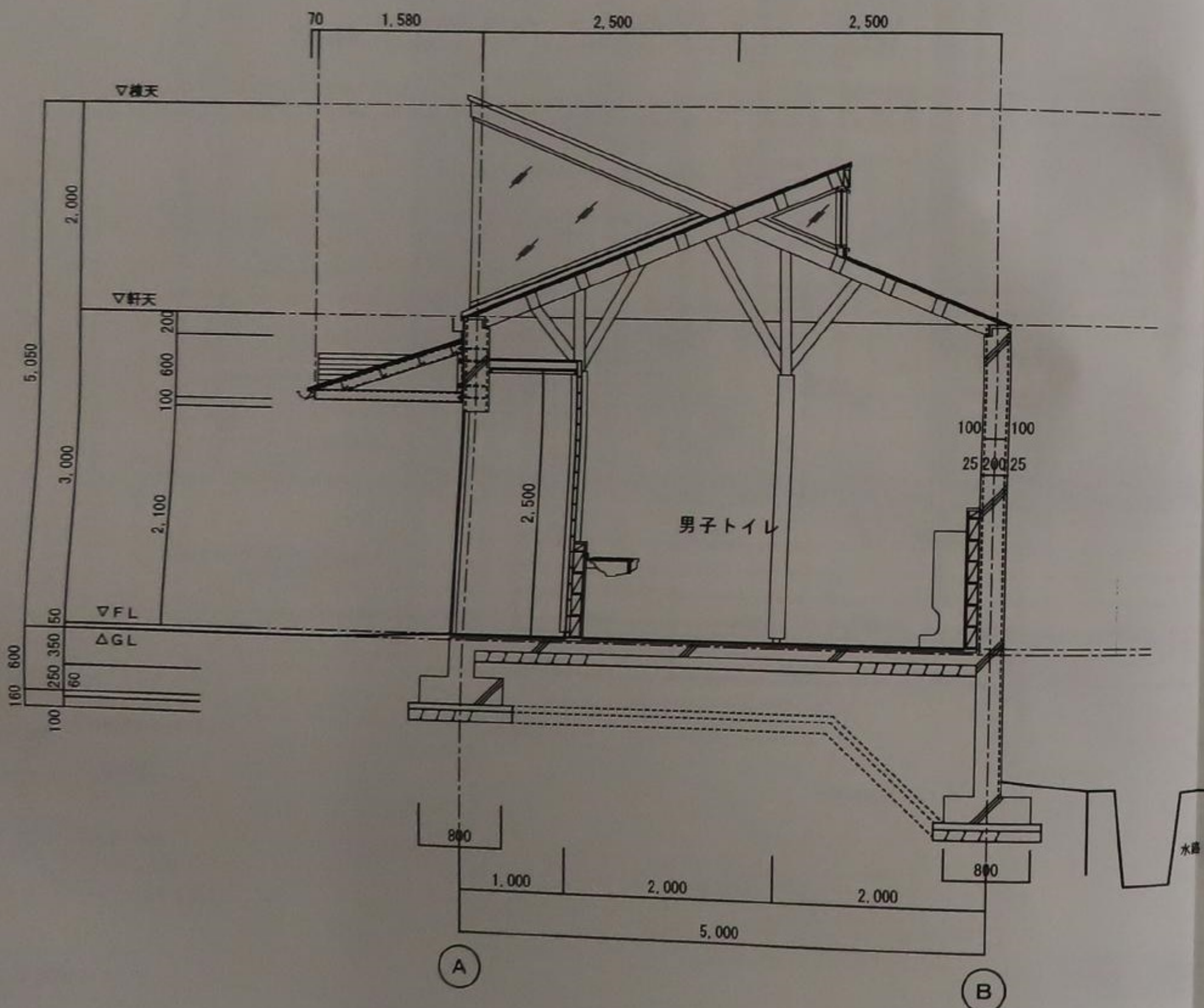
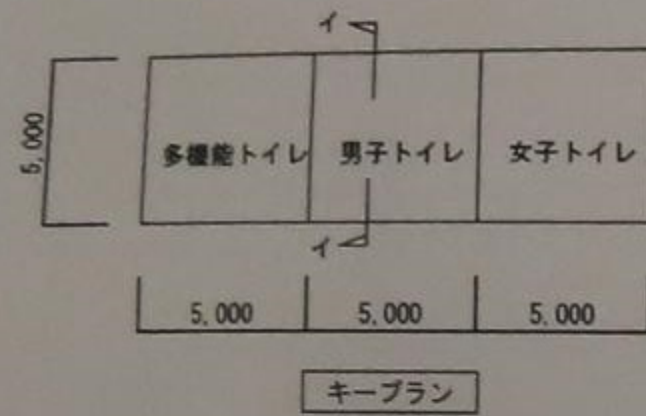
コンクリート縁石新設 1/20

有限 谷村建築設計事務所
 一般建築士登録第102460号 谷村 禎巳

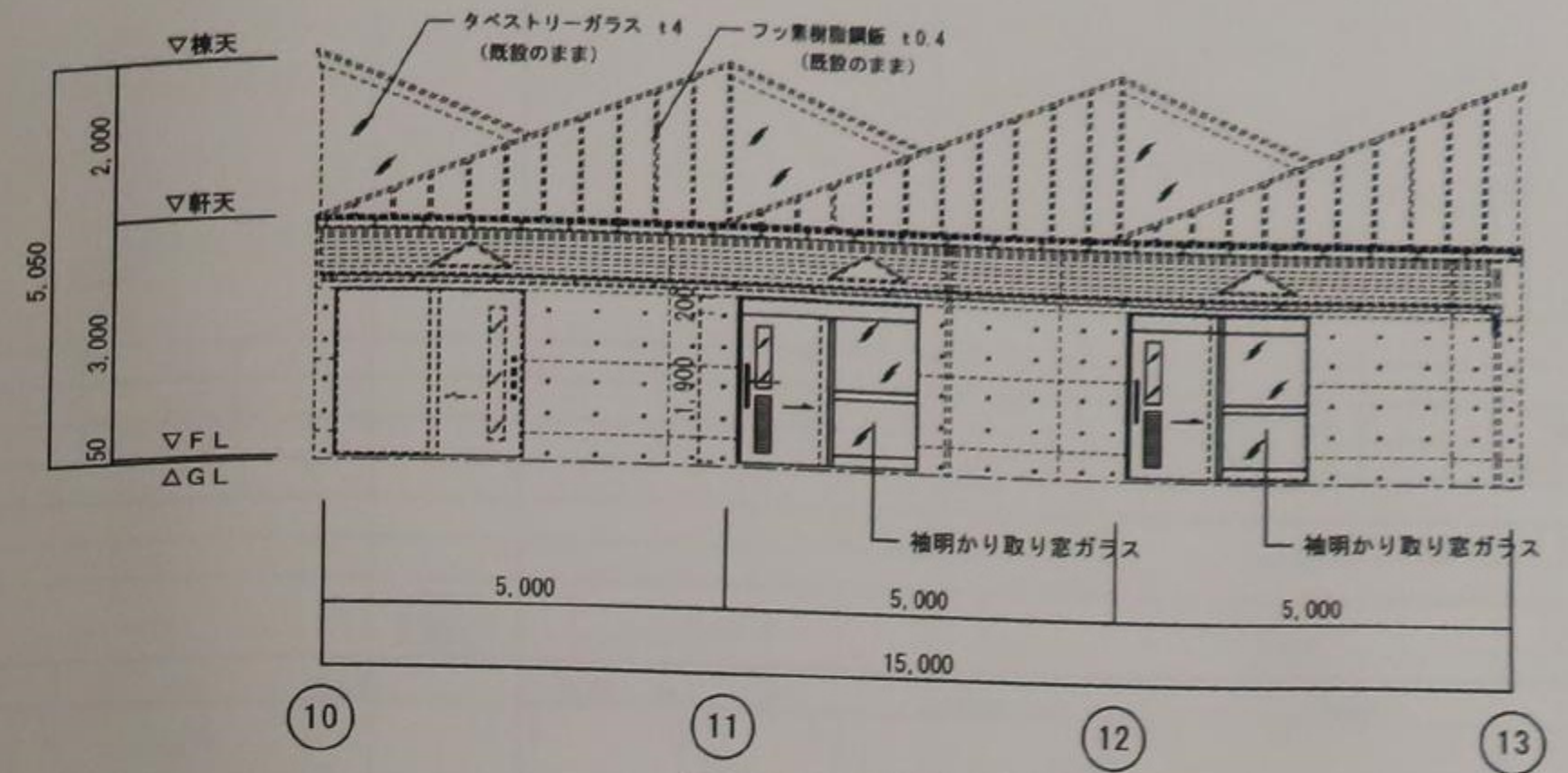
来夢とごうち便所改修工事設計図

Date

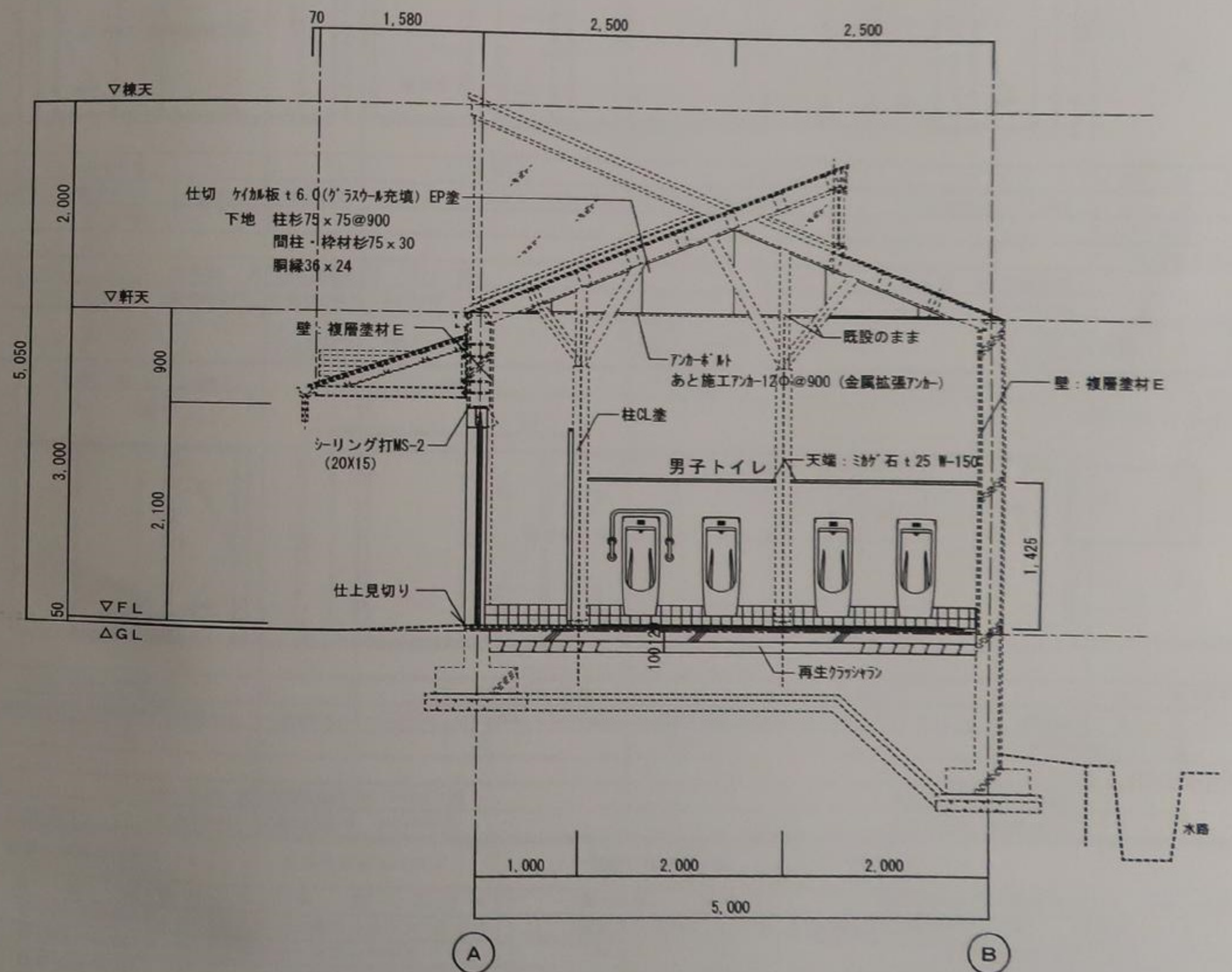
図面名称 改修平面詳細図
 Scale 1/50 No. A-07



イ～イ改修前 断面詳細図 1/50



改修北側 立面図 1/100



イ～イ改修前 断面詳細図 1/50

符号	名称	① 袖FIX窓付軽量引戸	
形状	寸法		
数量	場所	2	男・女トイレ入口
材質	仕上	スチール製	横付け塗装
ガラス	見込(ア)	L (FLS+F4)	ノリ仕様
取摺の材質及び形状			
金具			

符号	名称	① TB トイレブース	
形状	寸法		
数量	場所	1	女子トイレ
材質	仕上	芯材: A'-H'-H-ハニカムコア	珪藻土化粧板、ビクトサイン (3枚)
ガラス	見込(ア)	-	40
取摺の材質及び形状			
金具			

符号	名称	② TB トイレブース	
形状	寸法		
数量	場所	1	女子トイレ
材質	仕上	芯材: A'-H'-H-ハニカムコア	珪藻土化粧板、ビクトサイン (2枚)
ガラス	見込(ア)	-	40
取摺の材質及び形状			
金具			

符号	名称	③ TB トイレブース	
形状	寸法		
数量	場所	1	女子トイレ
材質	仕上	芯材: A'-H'-H-ハニカムコア	珪藻土化粧板、ビクトサイン (1枚)
ガラス	見込(ア)	-	40
取摺の材質及び形状			
金具			

符号	名称	④ TB トイレブース	
形状	寸法		
数量	場所	1	男子トイレ
材質	仕上	芯材: A'-H'-H-ハニカムコア	珪藻土化粧板、ビクトサイン (2枚)
ガラス	見込(ア)	-	40
取摺の材質及び形状			
金具			

符号	名称	⑤ TB トイレブース	
形状	寸法		
数量	場所	1	男子トイレ
材質	仕上	芯材: A'-H'-H-ハニカムコア	珪藻土化粧板、ビクトサイン (1枚)
ガラス	見込(ア)	-	40
取摺の材質及び形状			
金具			

符号	名称	⑥ TB トイレブース	
形状	寸法		
数量	場所	1	男子トイレ
材質	仕上	芯材: A'-H'-H-ハニカムコア	珪藻土化粧板
ガラス	見込(ア)	-	40
取摺の材質及び形状			
金具			

符号	名称	⑦ TB トイレブース	
形状	寸法		
数量	場所	1	多機能トイレ 倉庫
材質	仕上	芯材: A'-H'-H-ハニカムコア	珪藻土化粧板、ビクトサイン (1枚)
ガラス	見込(ア)	-	40
取摺の材質及び形状			
金具			

符号	名称	① M 化粧鏡	
形状	寸法		
数量	場所	1	女子トイレ
材質	仕上	四方鏡受	ステンレスHL
ガラス	見込(ア)	クリアミラー t5	
取摺の材質及び形状			
金具			

符号	名称	② M 化粧鏡	
形状	寸法		
数量	場所	1	男子トイレ
材質	仕上	四方鏡受	ステンレスHL
ガラス	見込(ア)	クリアミラー t5	
取摺の材質及び形状			
金具			

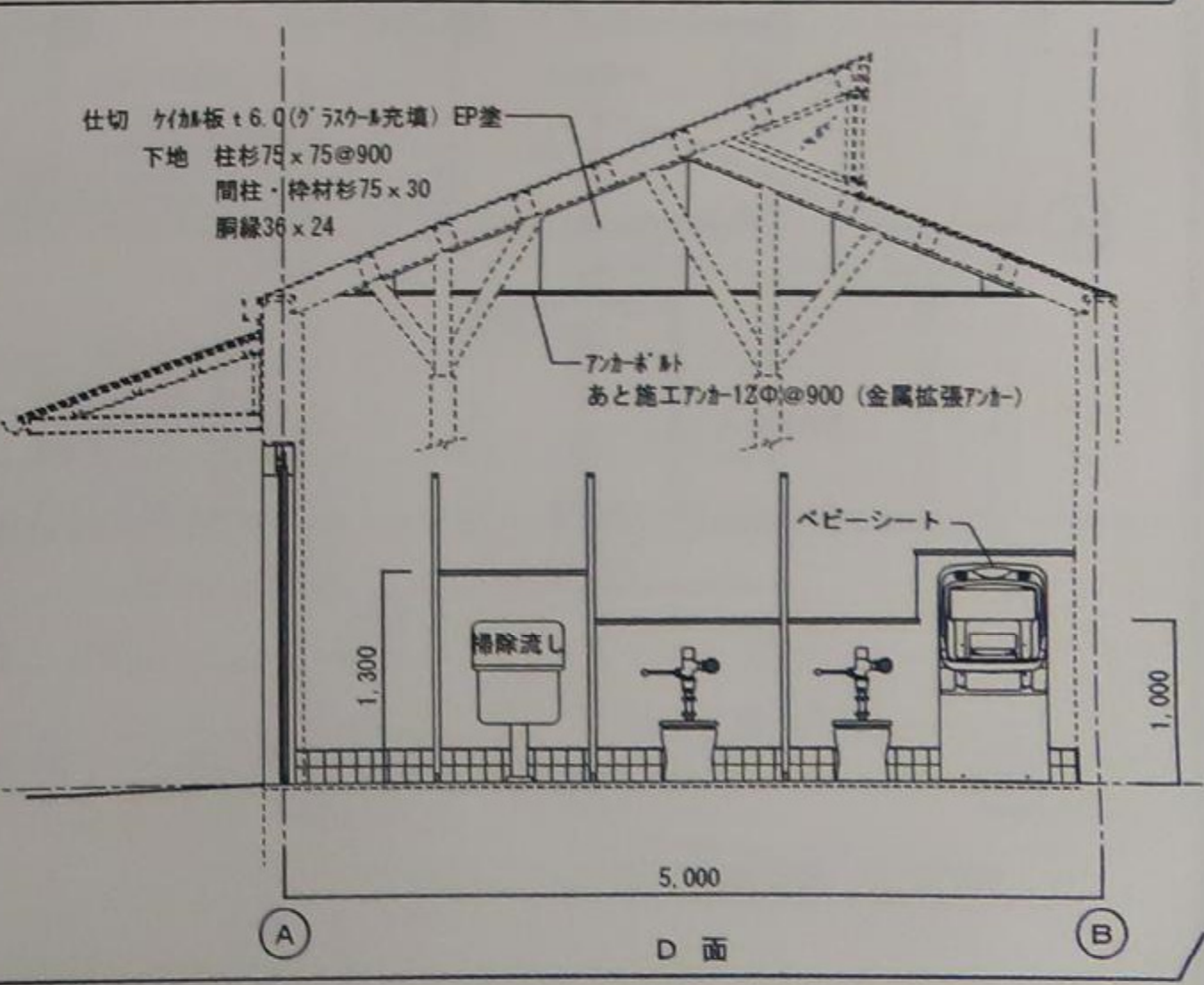
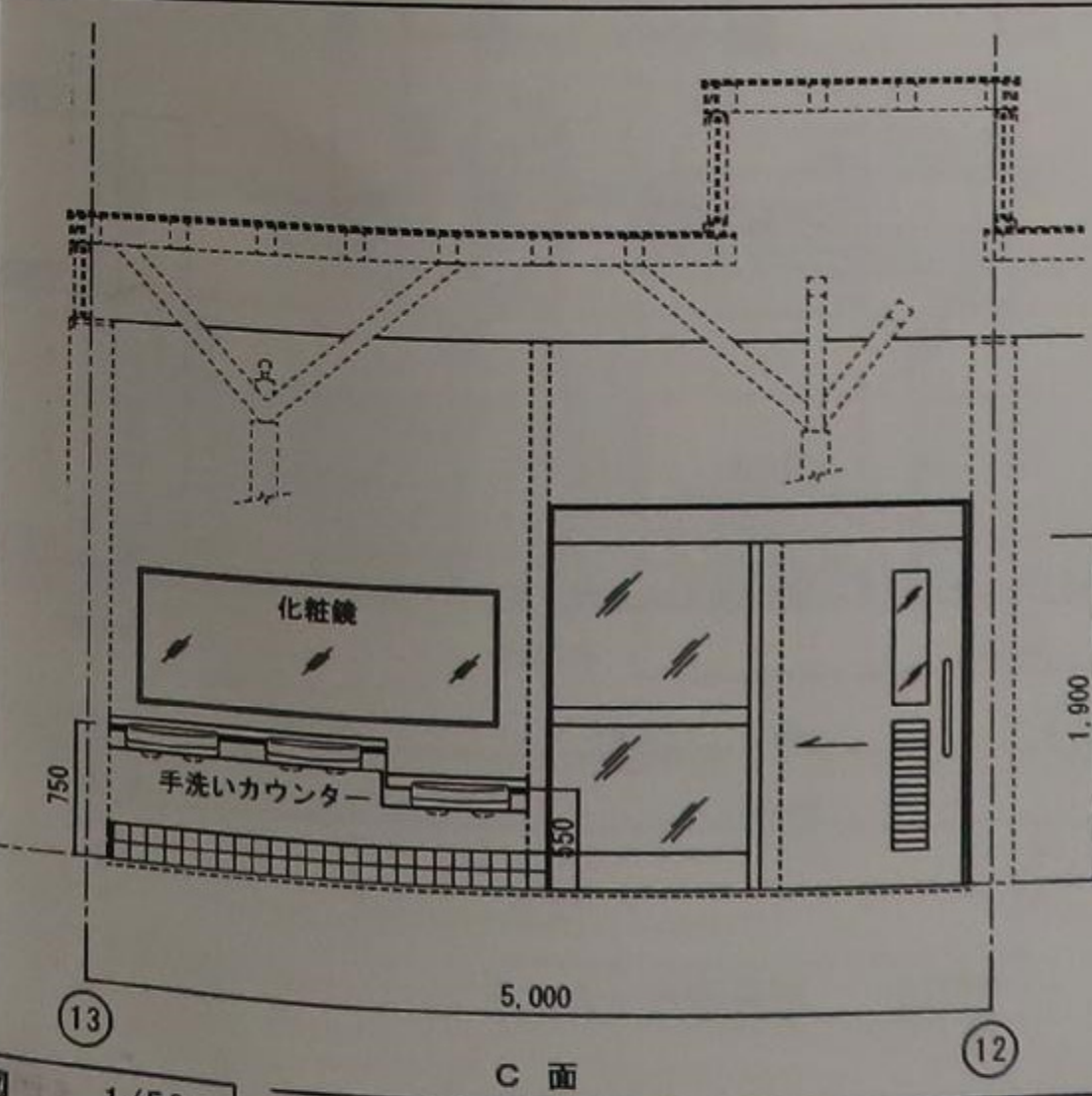
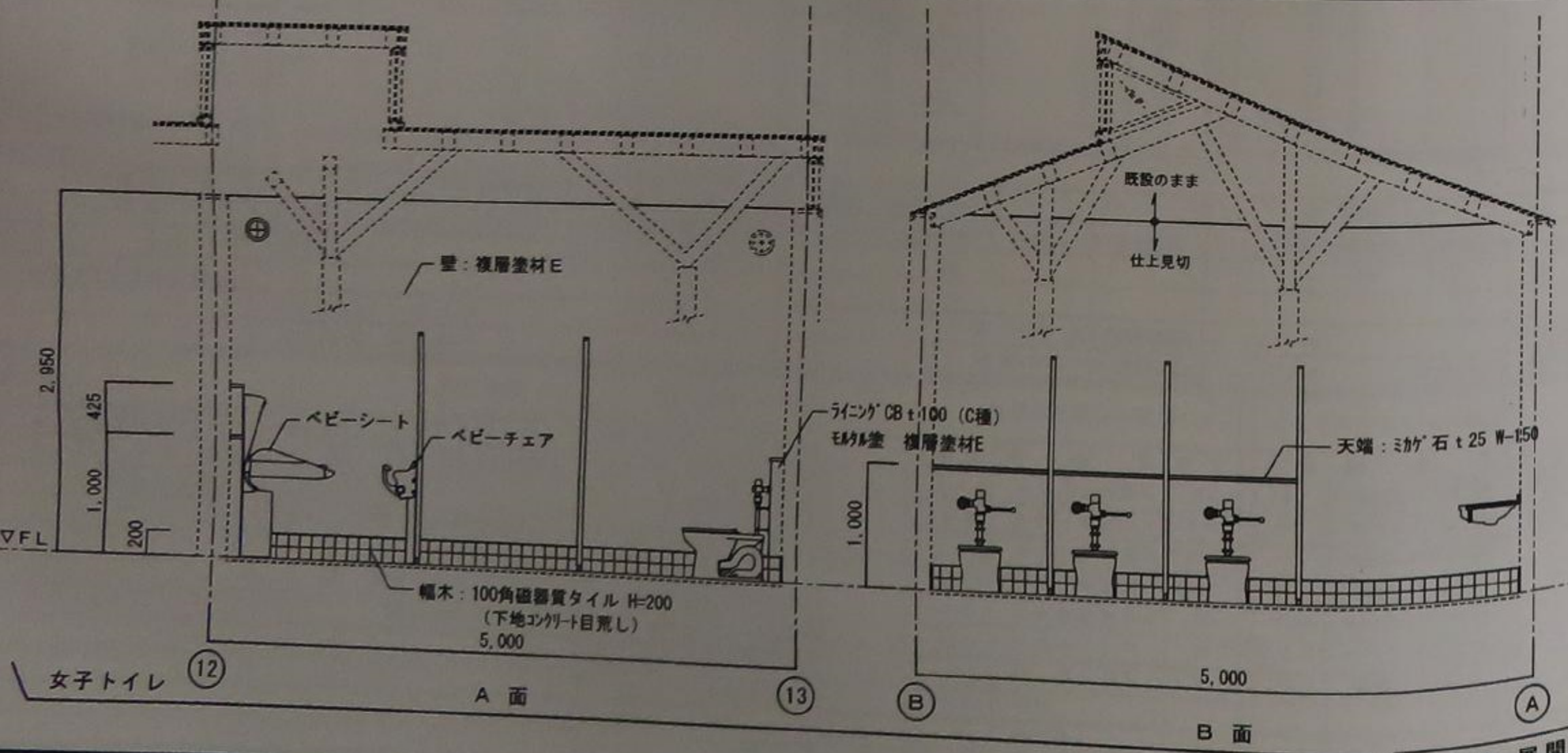
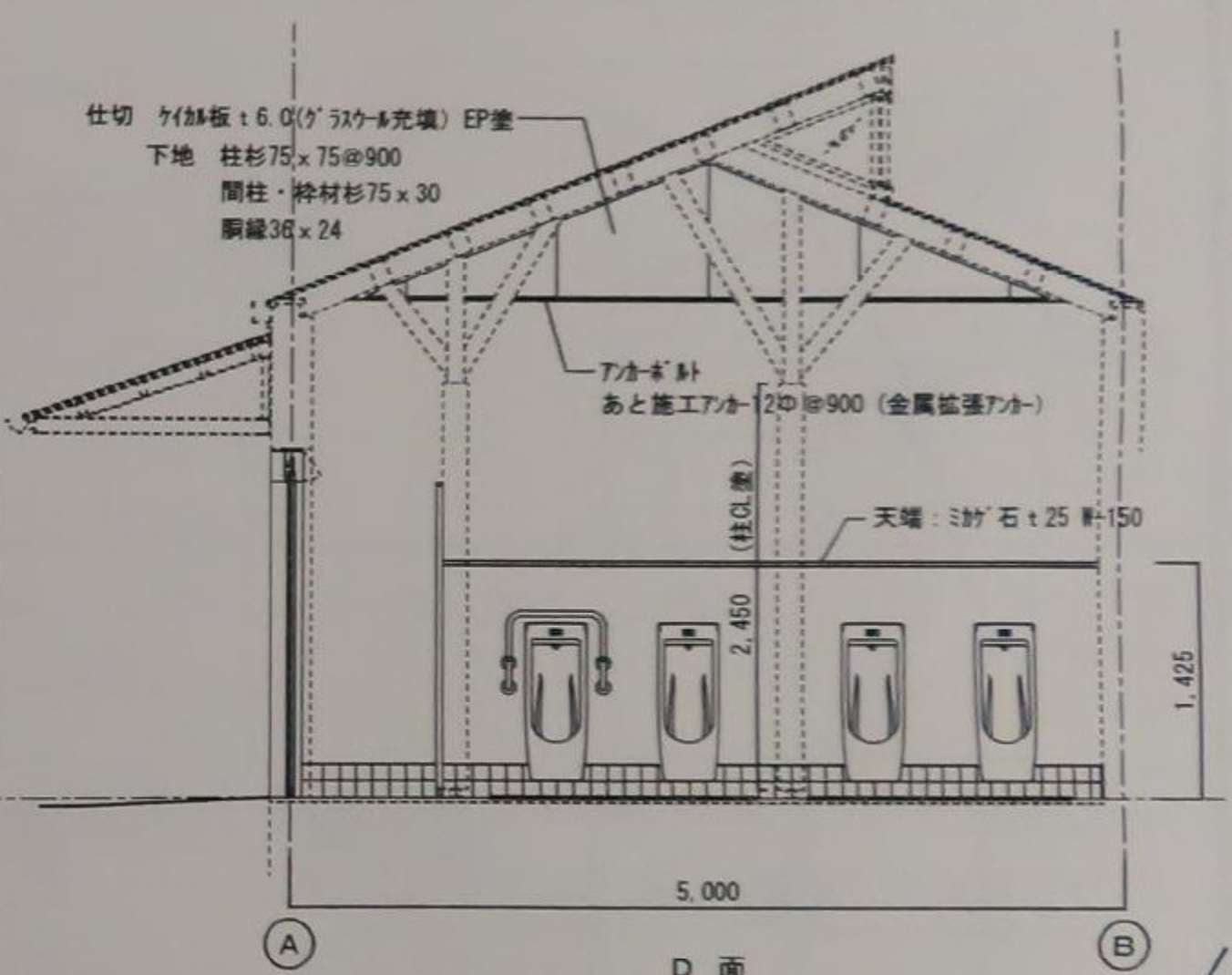
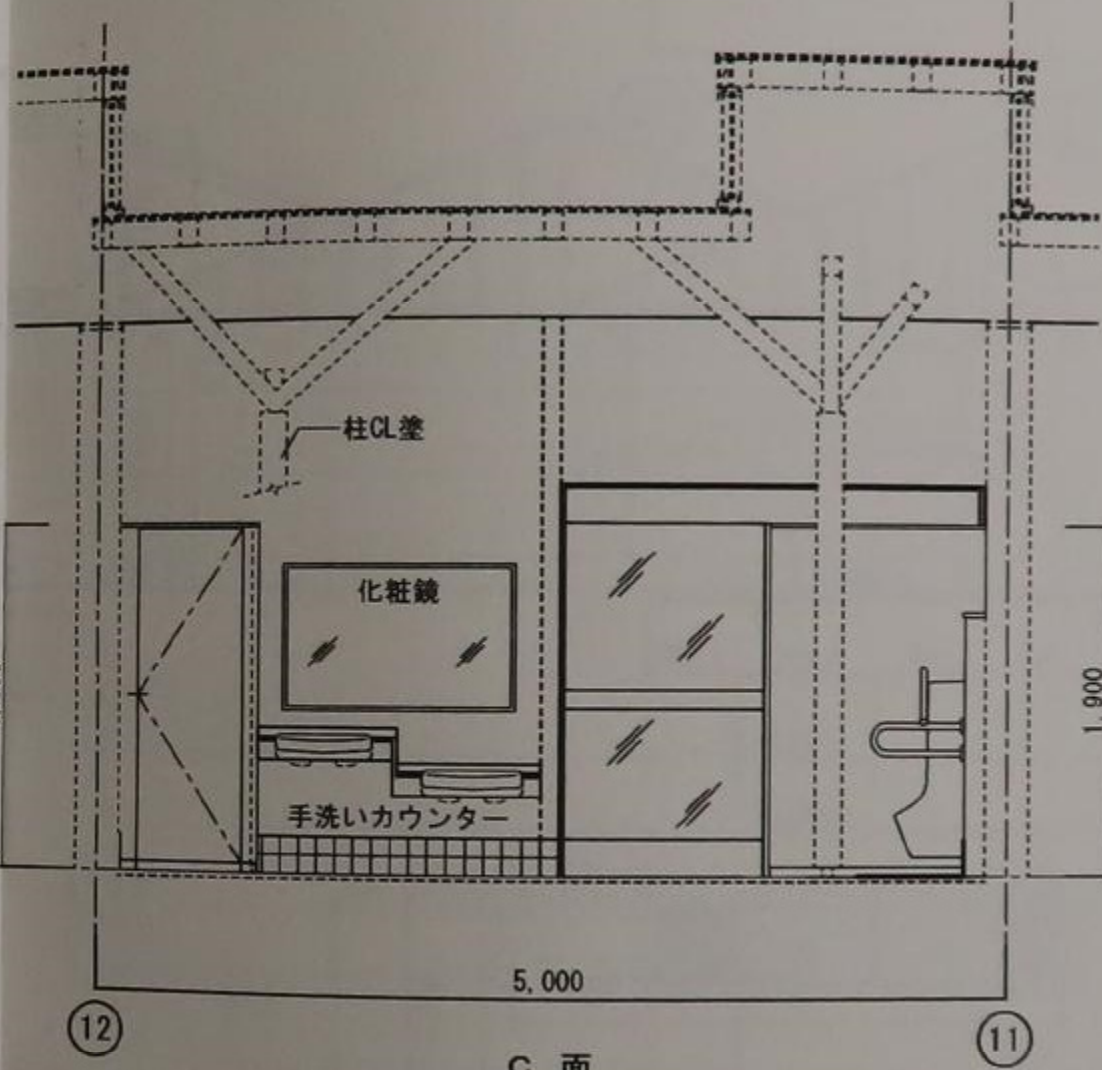
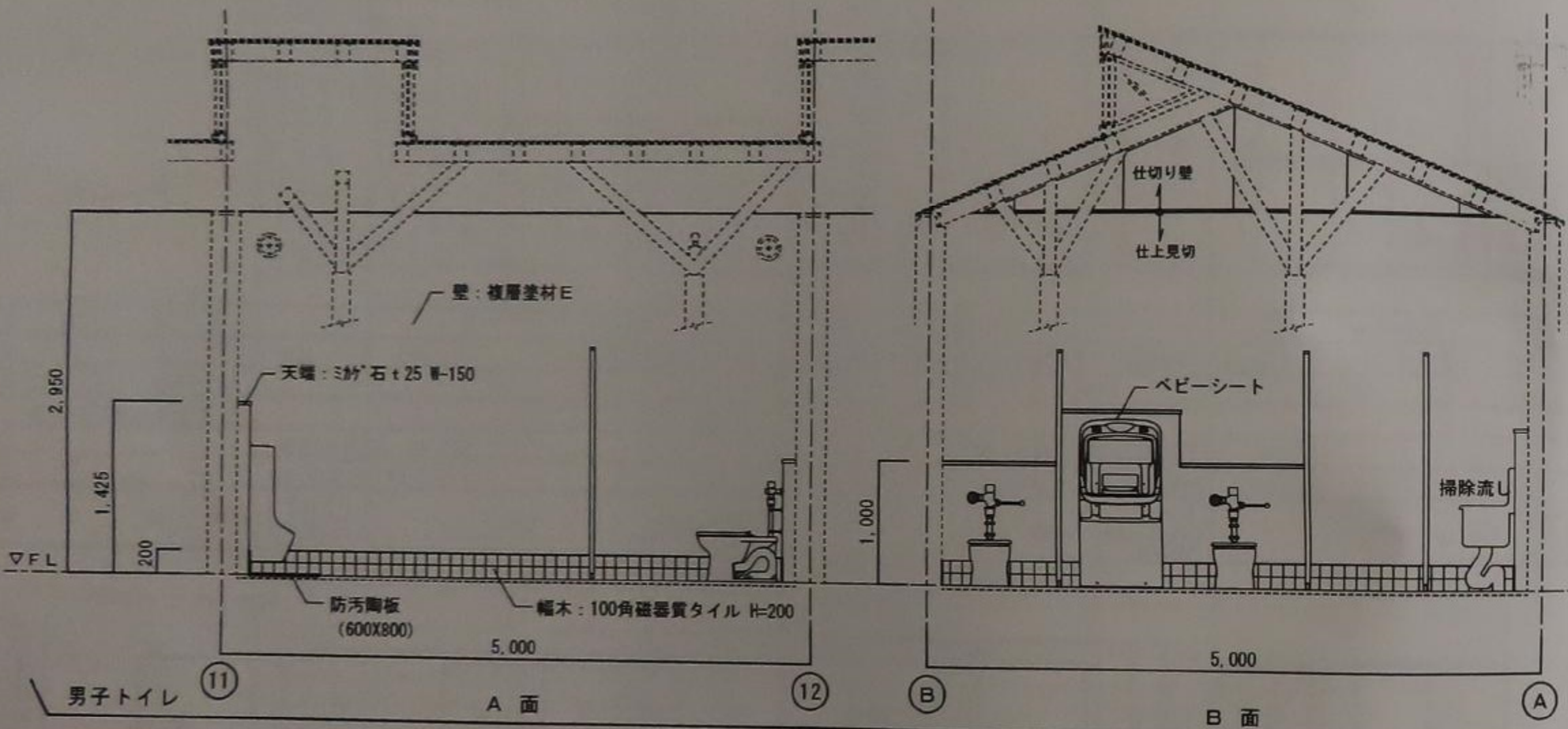
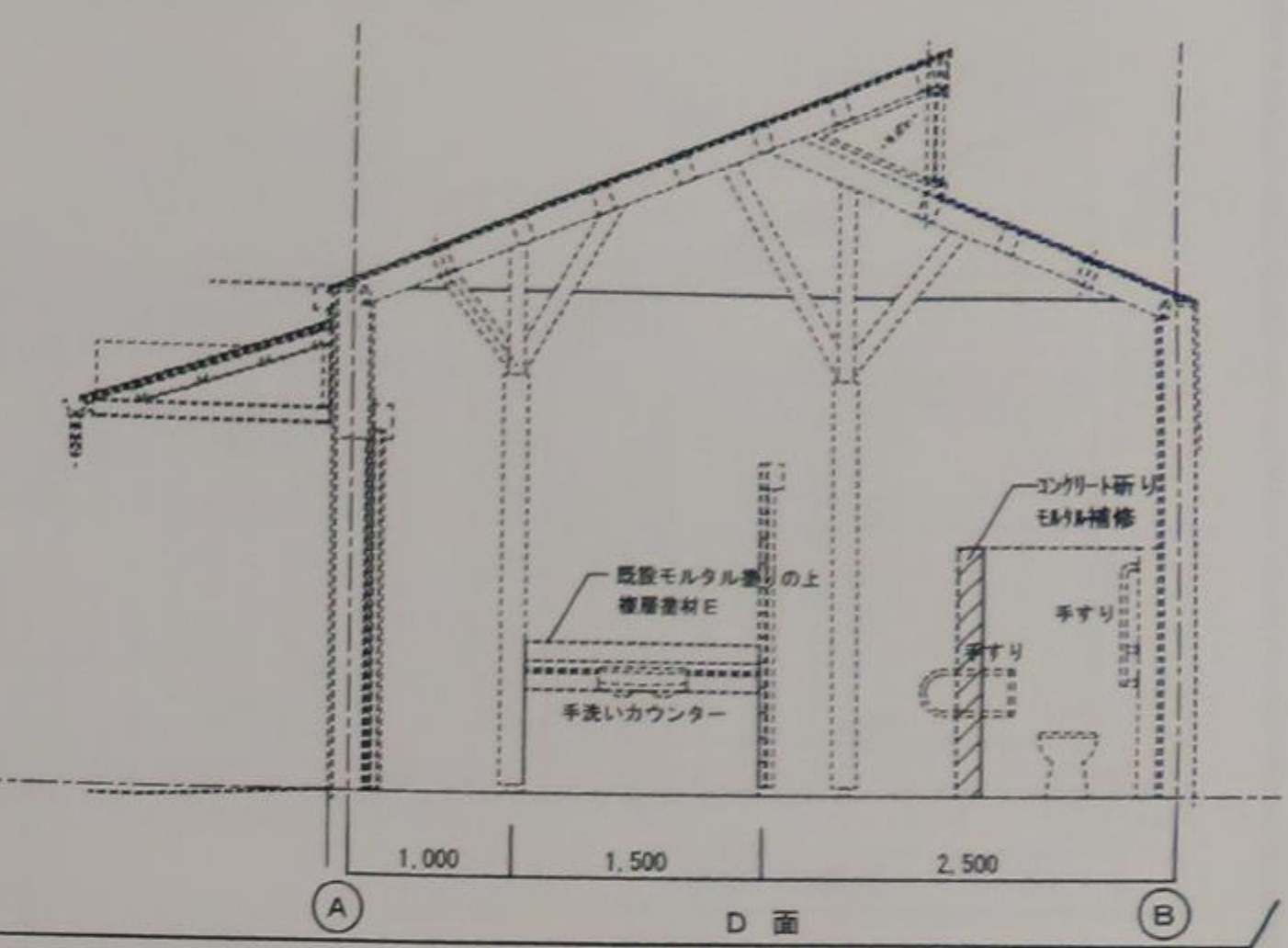
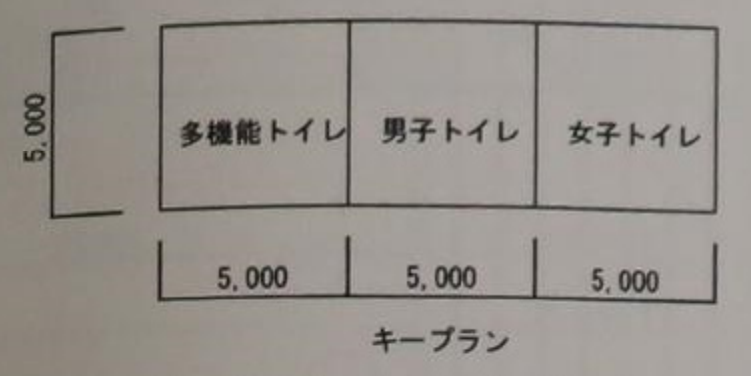
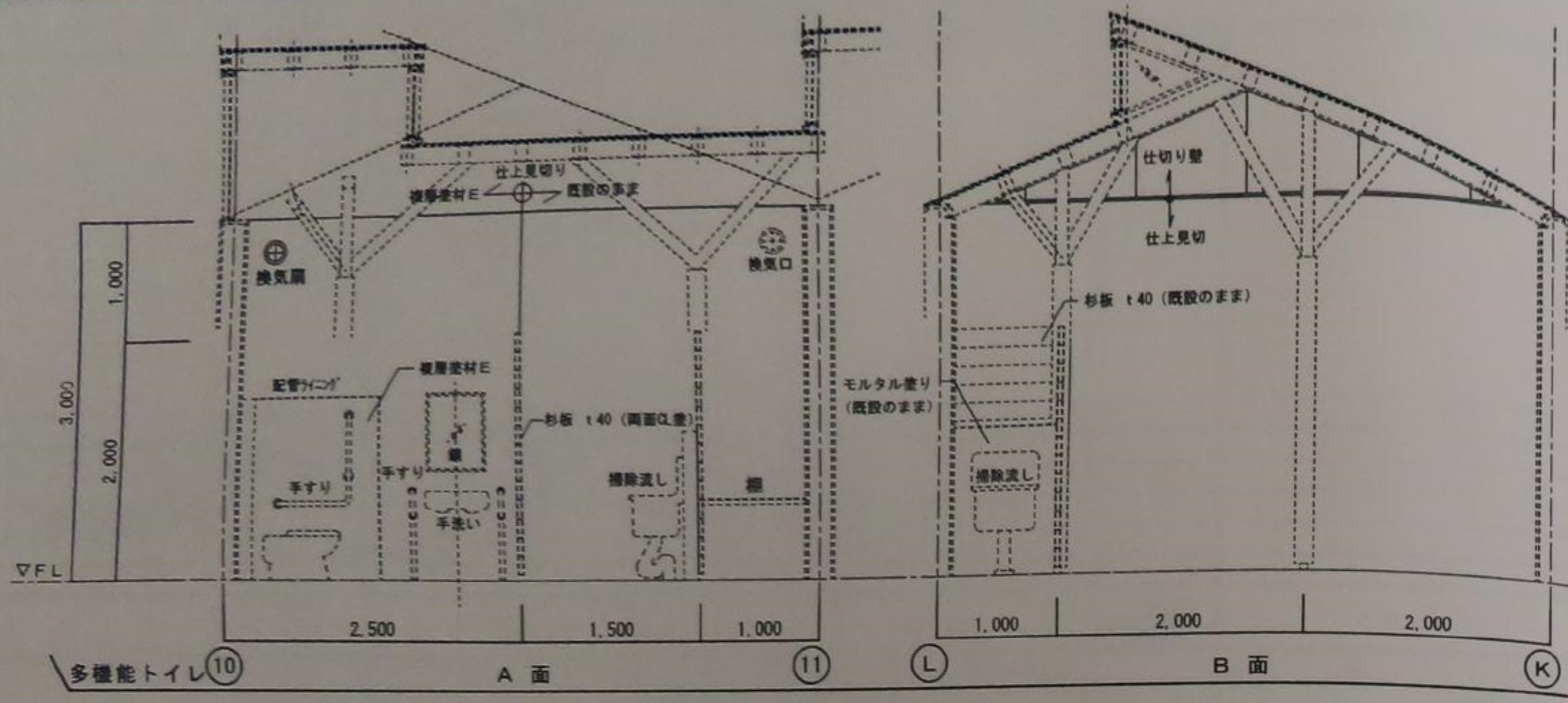
一般事項		1. 建具の符号と種類		2. ガラスの符号と種類		3. 取摺の材質及び形状		4. 特記事項	
1. 各建具寸法は、全て枠内法を示す。 2. トイレブースに紙巻器、A'-H'-H-取付ヶ所は心材補強 3. ドアの開閉方向は、平面詳細図による。 4. ビクトサイン (珪藻土化粧板100x100) シルク印刷		符号	種類	符号	種類	符号	材質	形状	1. 鏡玉の高さ FL+()mm
STD	ステンレス製扉	STS	ステンレス製シャッター	S	透明ガラス	S	スチール	1	2. マスターキー 要・不要
SD	スチール製扉	SS	スチール製シャッター	P	磨ガラス	ST	ステンレス	2	3. ガラスシールは、(シーリング)とする。
AD	アルミ製扉	STG	ステンレス製ガラリ	F	型ガラス	A	アルミ	3	4. シリンダー錠のバックセットは()mm
WD	木製扉	SG	スチール製ガラリ	FL	フロートガラス	TB	テラゾーブロック	4	5. 鍵収納箱 要・不要
TD	強化ガラス扉	AG	アルミ製ガラリ	TP	強化ガラス	M	モルタル	5	6. メーカー指定 有・無
STW	ステンレス製窓	WG	木製ガラリ	L	合わせガラス	W	木		7. アミ戸の網・サランネット・ステンレスネット
SW	スチール製窓	F	襖	D	複層ガラス	B	ブロンズ		
AW	アルミ製窓	FD	戸襖						
WW	木製窓	S	紙障子						

有限会社 谷村建築設計事務所
 一級建築士登録第102460号 谷村 禎巳

来夢とごうち便所改修工事設計図

Date

図面名称 建具表
 Scale 1/50 No. A-09



改修展開図 1/50

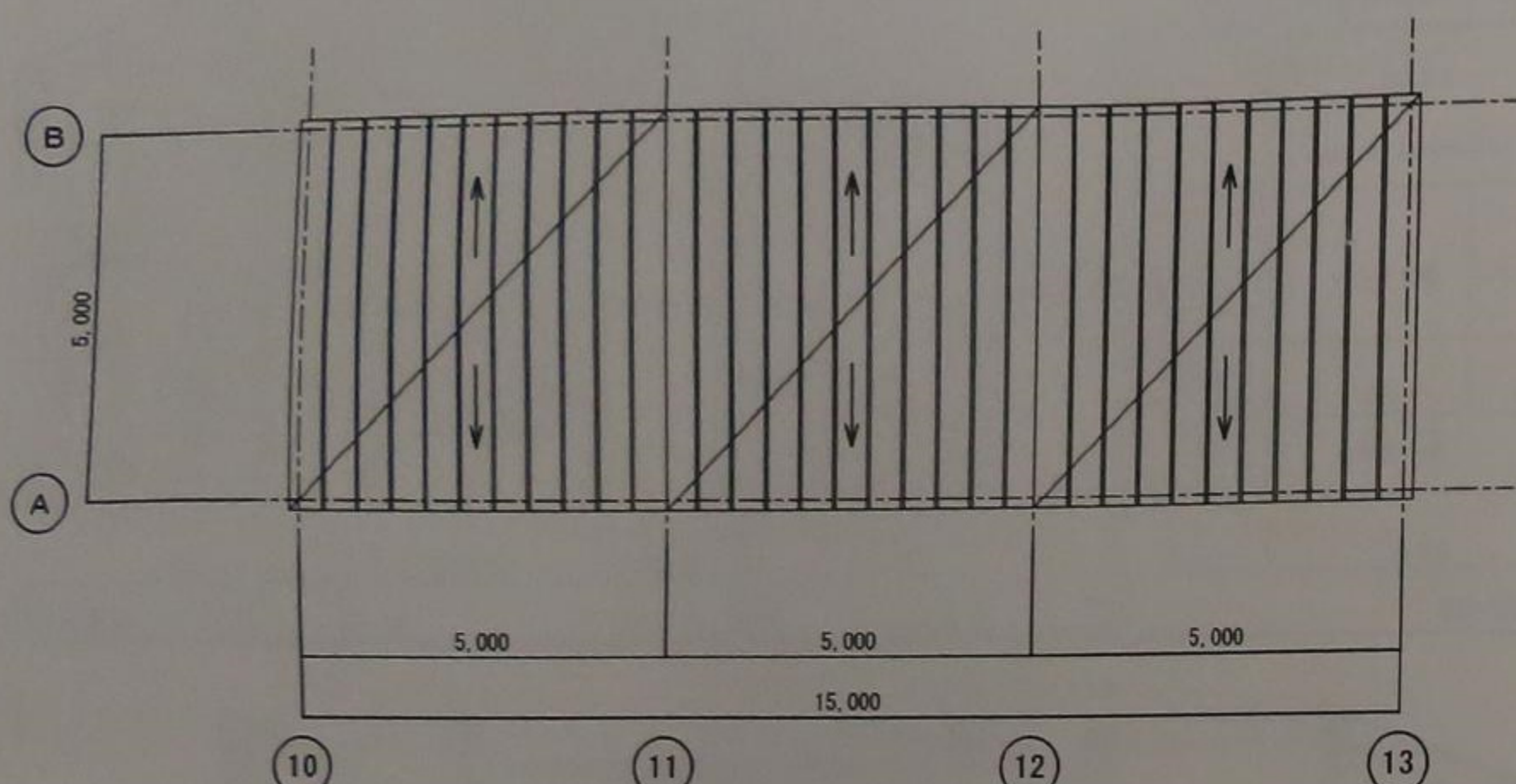
既設部分を示す

有限会社 谷村建築設計事務所
一級建築士登録第102460号 谷村 禎巳

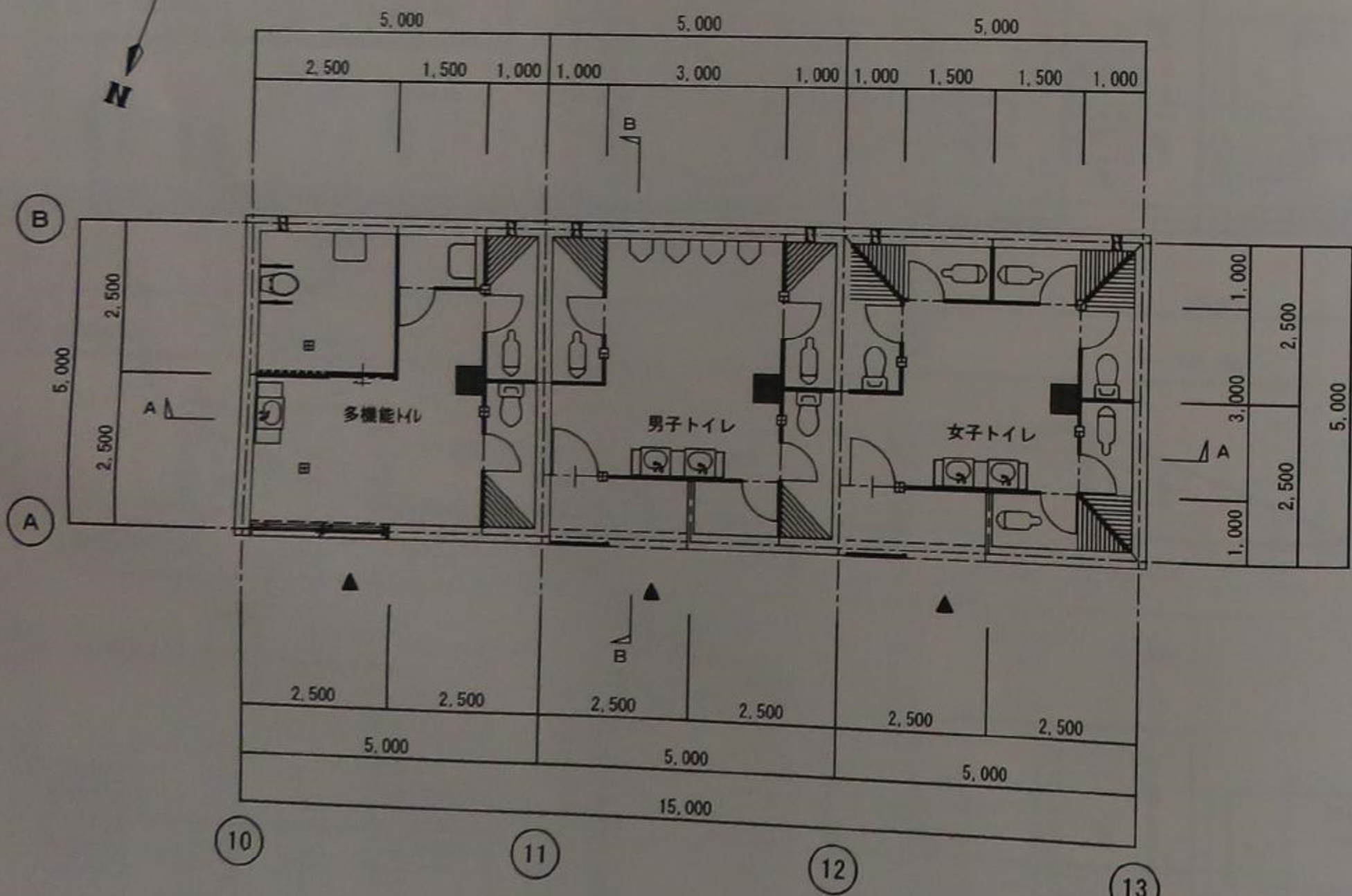
来夢とこうち 便所改修 工事設計図

図面名称 改修展開図
Scale 1/50 No. A-10

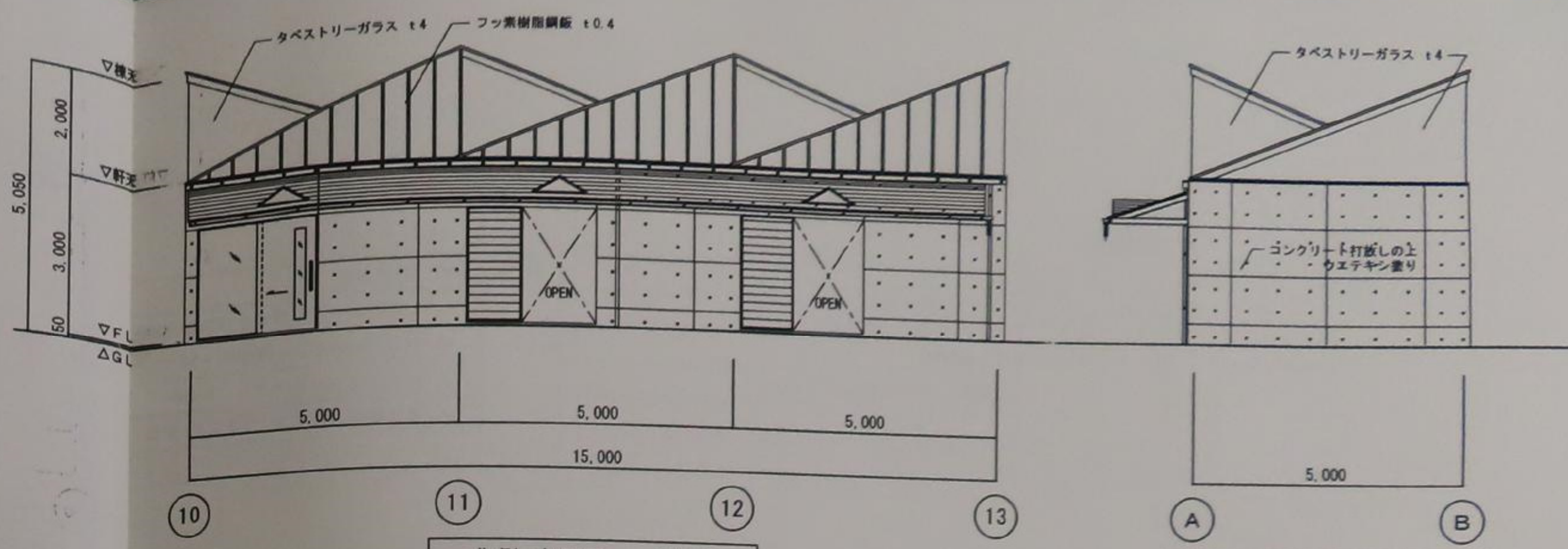
Date



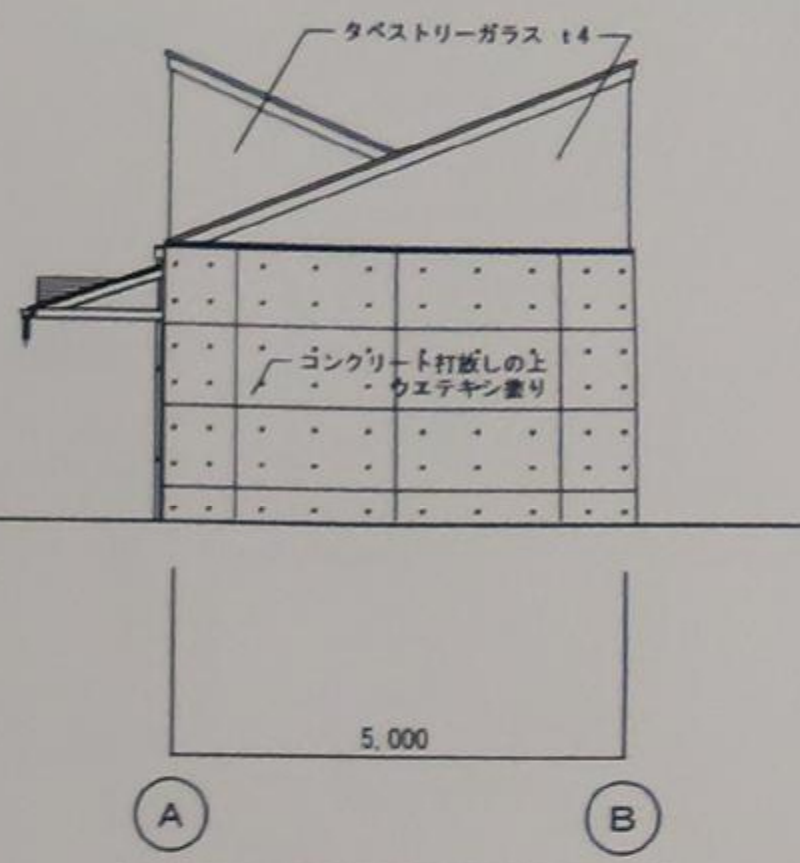
屋根伏図 1/100



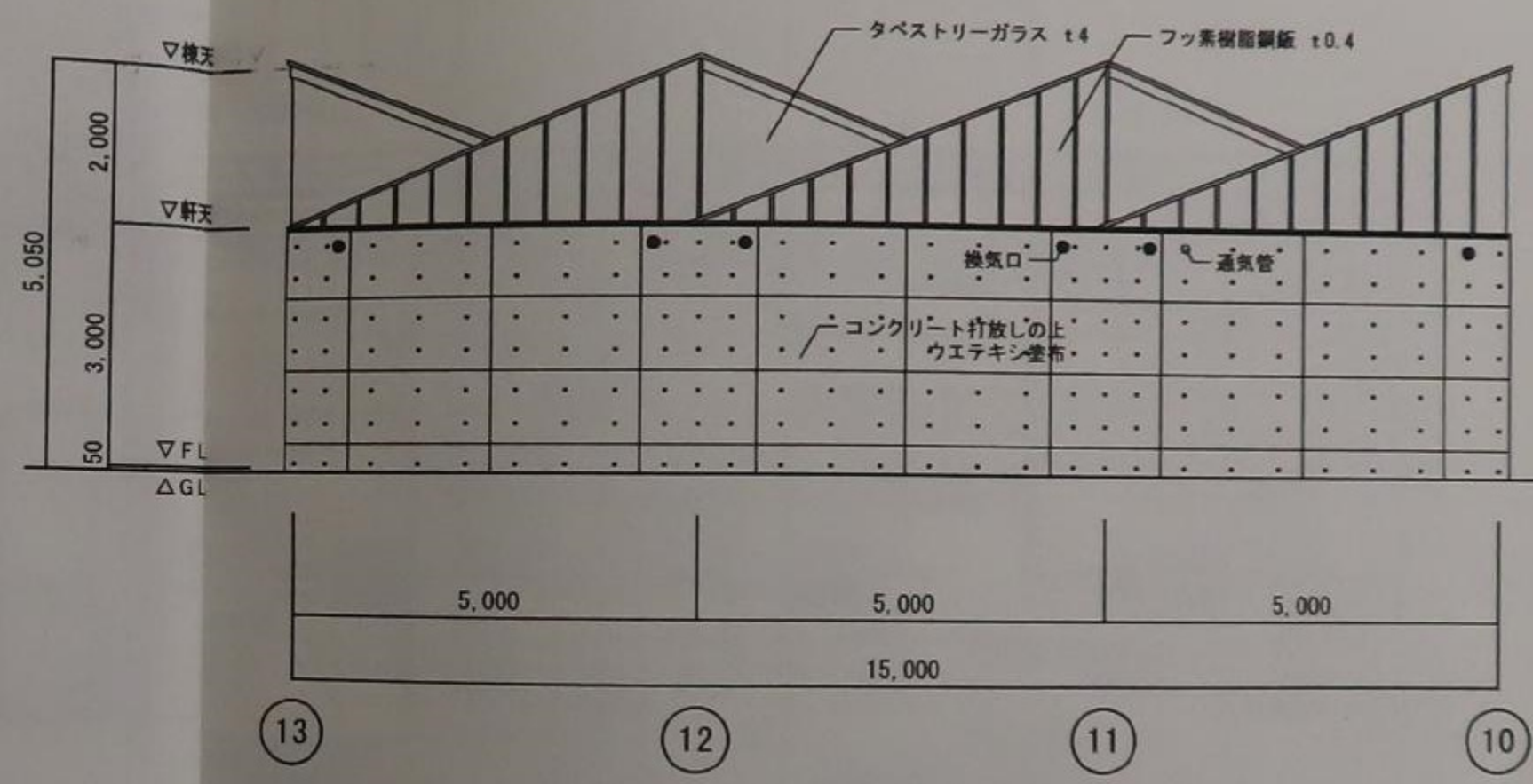
平面図 1/100



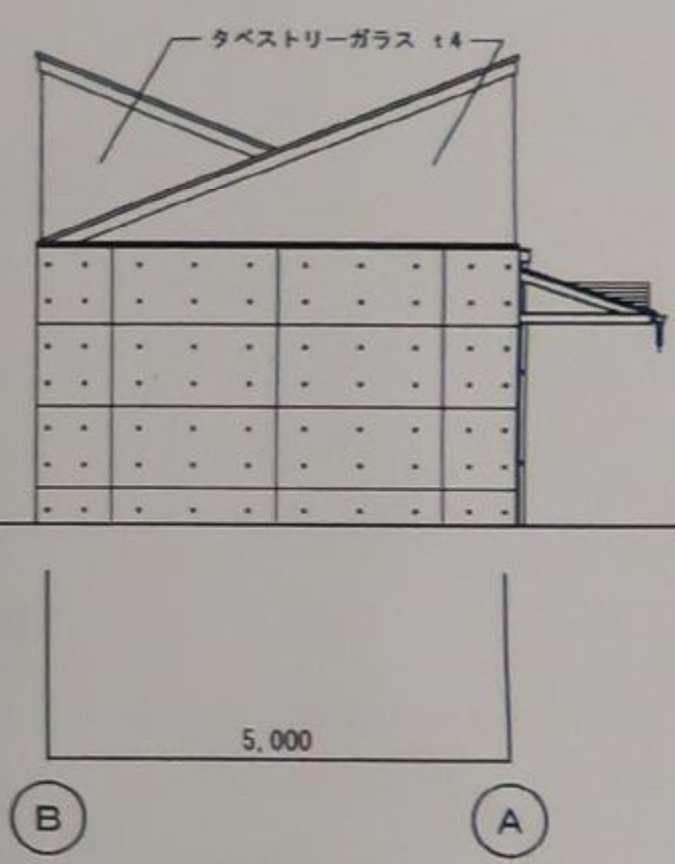
北側立面図 1/100



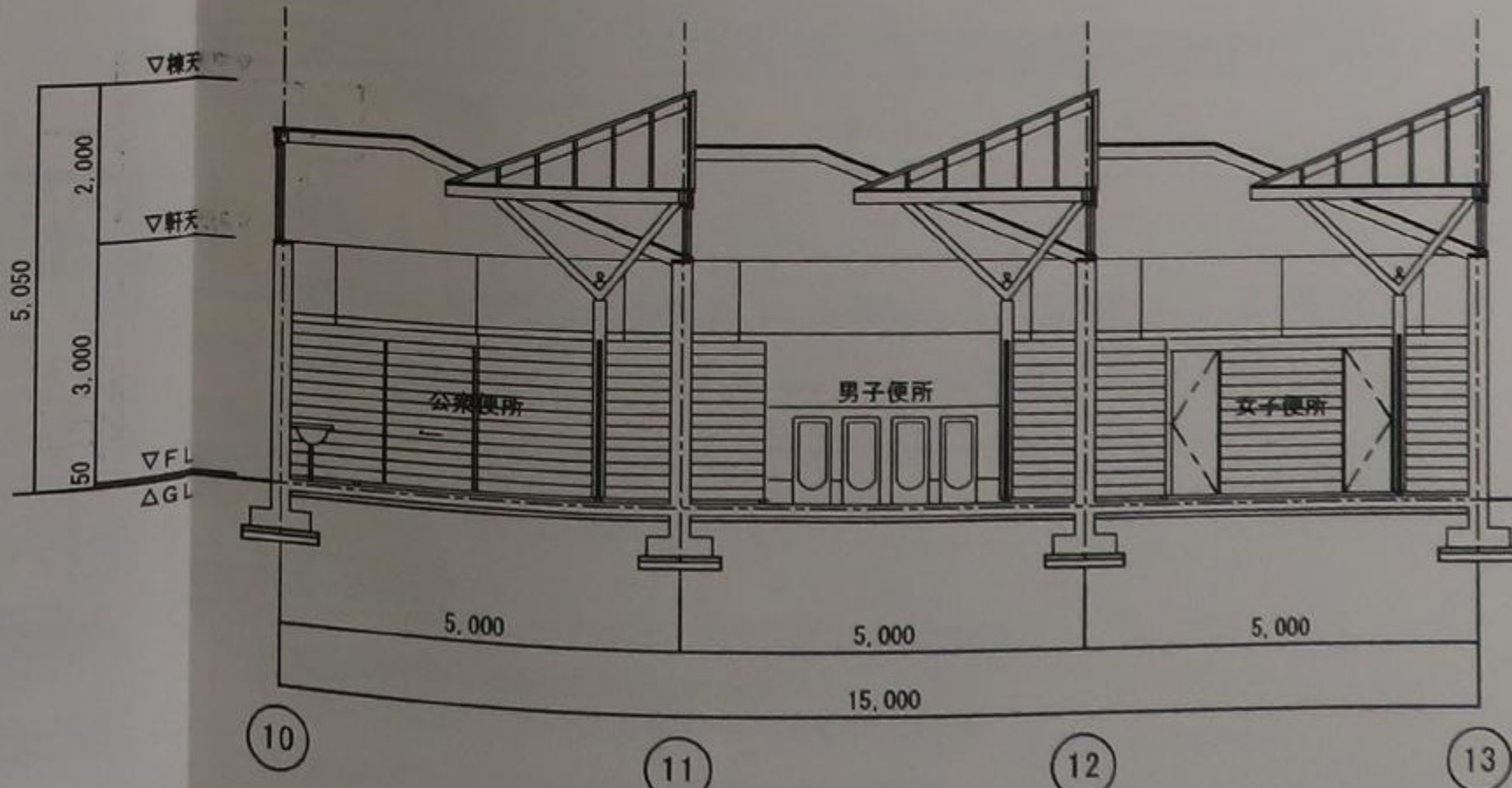
西側立面図 1/100



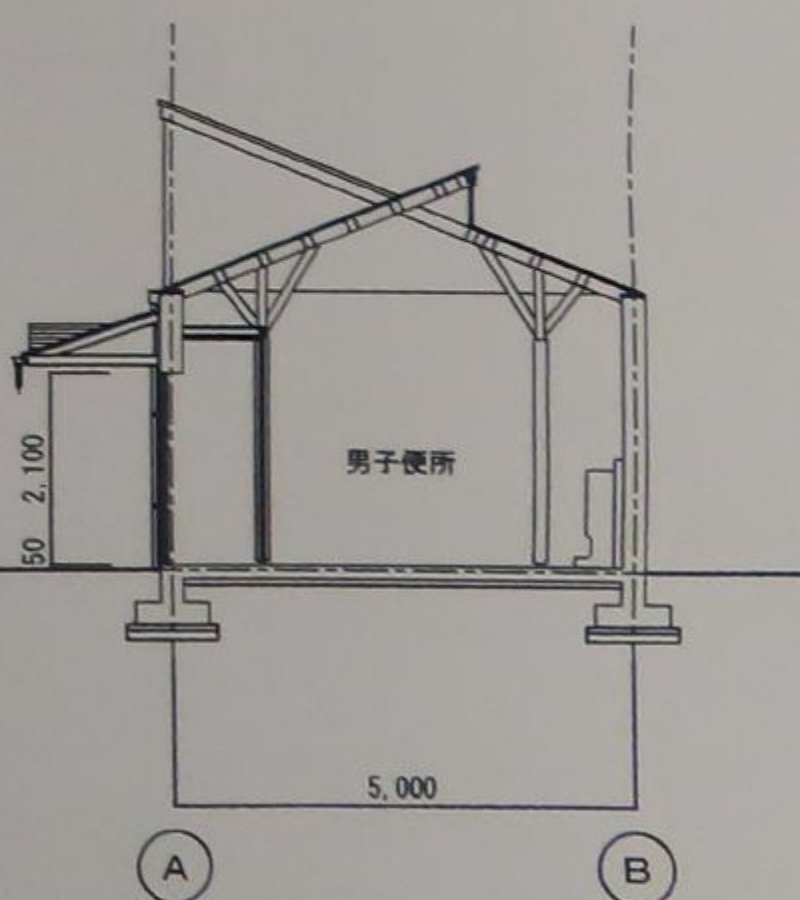
南側立面図 1/100



東側立面図 1/100



A-A断面図 1/100



B-B断面図 1/100

有限会社 谷村建築設計事務所
一級建築士登録第102460号 谷村 禎巳

来夢とごうち便所改修工事設計図

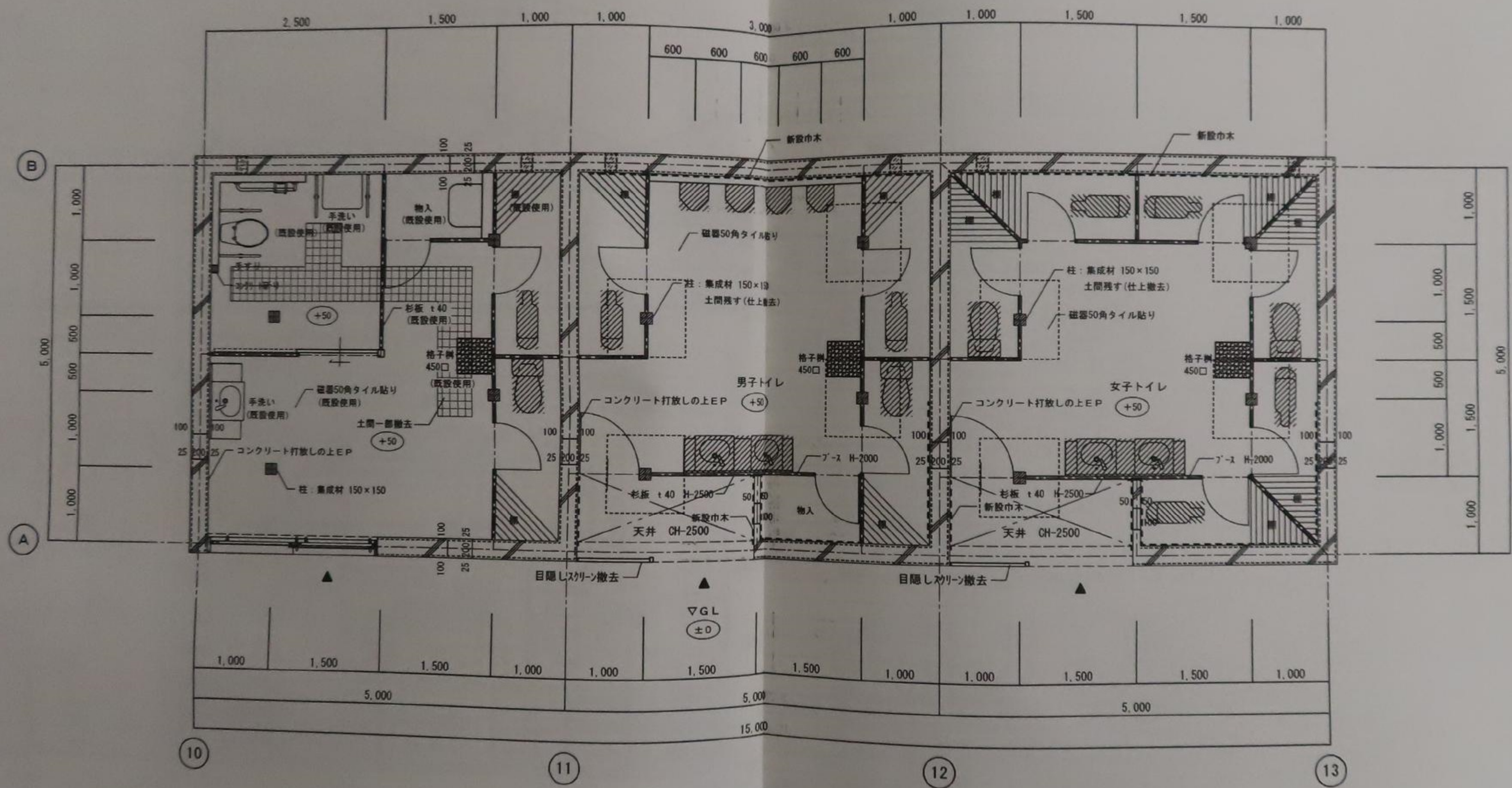
Date

図面名称 現況平面図・立面図・断面図


Scale 1/100

№ A-11

撤去範囲	
撤去	多機能トイレ
	1、トイレ-2(木製)、欄撤去 t40.
	2、土間一部撤去
	3、衛生器具、配管等(設備工事)撤去
撤去	女子・男子トイレ
	1、土間撤去 本柱部分(1000x1000)残す、仕上は撤去
	2、トイレ-2(木製)、欄撤去 t40.
	3、巾木部分カッター目荒し H-200
	4、衛生器具、配管等(設備工事)撤去



現況・撤去平面詳細図 1/50

 衛生器具(設備工事)撤去
 ※ 給水管撤去については死に水の無い事。
 ※ 土間撤去時にレベル測定を行い、沈下の無い事を確認する。
 沈下した場合は監督員の指示による。

1. 工事名称	来夢とごうち便所改修工事	6. 工事項目	仕様、工事内容及び工事区分
2. 工事場所	広島県山形郡安芸太田町大字上殿地内	〇 幹線設備	施工範囲
3. 建物概要	RC・SRC・S 木造 地下 階/地上 1階/延床 階/延床積75.00m ²	電圧	低圧配電二次側端子接続より分電盤・制御盤等の一次側接続まで。 電力・3φ3W200V (・AC・GAC) 電力・3φ3W V (・AC・GAC) 電力・1φ4W200V (・AC・GAC) 電力・1φ3W200/100V (・AC・GAC) 電圧・2W100V
4. 主な用途	〇 公衆便所 [消防法 第 項 ()]	配線種別	一般電灯動力 (・電線管 〇 ケーブル・バスダクト) 非常電灯動力 (・耐熱電線・耐火ケーブル) 直流 (・耐熱電線・耐火ケーブル)
5. 一般事項	1) 適用基準等 本工事は設計図・特記仕様書によると共に、電気設備の技術基準、内閣府、消防法、建築基準法及び、その他関係法令・規程・条項に基づき、完全に施工するものとする。 2) 職 業 施工にあたり、設置が生じた場合は、係員と協議すること。 3) 責任の所在 本工事に必要な官公庁への手続きは、請負業者にて代行し、これに要する費用は、請負業者の負担とする。 4) 工法の決定 施工者は、係員の承認なく、施工方法、使用材料及び使用機器を変更してはならない。変更を行う場合は、速やかに変更図面を提出し、係員の承認を得た後に施工すること。 5) 提出書類 下記の 〇 印の書類を係員に提出すること。 工事書類 〇 工程表 〇 メーカリスト 〇 承認図 〇 施工図 〇 施工計画書 完成書類 〇 官公庁等への届出書の写し 〇 検査記録簿表 〇 取巻説明書 〇 工事記録写真 〇 竣工図	〇 動力設備	施工範囲
6) 検 査	工事完成後、経済産業省、その他官公庁の各種検査に合格すると共に、係員の検査に合格すること。	〇 照明器具設備	施工範囲
7) 特記事項	1) 配線器具プレート (・ 樹脂 〇 鋼製 〇 ステンレス) 2) 工事項目は、番号の入っている設備項目を適用する。 3) 仕様、工事内容及び工事区分は、〇 印を付したものを適用する。 4) 機器の取付高さは、特に指示のない場合、標準取付高さによること。	〇 電話設備	施工範囲
6. 工事項目	仕様、工事内容及び工事区分	〇 電話設備	器具仕様
〇 引込設備	電圧種別 - 高圧 φ W V Hz - 低圧 3φ 3W 200V 60Hz 〇 低圧 1φ 3W 100/200V 60Hz	〇 電話設備	用途
〇 受電設備	形式 - 閉鎖型 - 開放型 - 開放型	〇 電話設備	増幅器形式
〇 発電設備	用途 - 常用 - 非常用 - 兼用 - コージェネ	〇 電話設備	増幅器設置場所
〇 蓄電池設備	用途 - 非常用 - 一般 - 兼用	〇 電話設備	アンテナ
〇 監視設備	監視対象 - 受電電 - 衛生動力 - 空調動力	〇 電話設備	用途

6. 工事項目	仕様、工事内容及び工事区分	凡 例
〇 設備		記号 名称 用途 標準取付高さ
〇 設備		白熱灯 〇 コード系 〇 埋付 〇 非常照明
〇 設備		蛍光灯 〇 埋付 〇 非常照明器具
〇 設備		誘導灯 〇 誘導照明器具は先頭を記入
〇 設備		水廻り
〇 設備		コンセント 埋付 (2P15A×2) 他は口金併記 併記Tは引線型、Eは接地端子付、WPは 新調型、Hは専用接地型を示す。 〇 床付2P15A×2
〇 設備		接地センター 〇 接地端子 〇 片切 〇 両切 〇 3線 〇 4線
〇 設備		スイッチ FL+300 FL+1300 FL+1200
〇 設備		パイロットランプ
〇 設備		リモコンスイッチ 回路数は併記による
〇 設備		リモコンスイッチ付 回路ランプ付、並列併記
〇 設備		調光器 並列併記、FLは蛍光灯用
〇 設備		自動点滅器 併記なきは3Aとする。
〇 設備		センサースイッチ
〇 設備		センサースイッチ (換気扇連動型)
〇 設備		換気扇 大きさ併記、〇 天井型
〇 設備		開閉器 容量は併記 FL+1500
〇 設備		電灯分電盤 上層FL+1800
〇 設備		動力制御盤
〇 設備		灯籠共用盤
〇 設備		警報盤
〇 設備		保安器盤
〇 設備		端子盤
〇 設備		電話アクトレット 埋付、床付 (ローテーションスタンド付)
〇 設備		電話交換機
〇 設備		電話機
〇 設備		増幅器
〇 設備		遠隔操作器
〇 設備		スピーカ 天井埋込型、壁掛型、ホーン型
〇 設備		ジャック M:マイクジャック、S:スピークジャック
〇 設備		アッテネータ
〇 設備		アンテナ 標準、端子数併記
〇 設備		BSアンテナ 大きさ併記
〇 設備		TV受信機
〇 設備		直列ユニット 7.5Ω (電子型)
〇 設備		インターホン 機器、子器
〇 設備		ナースコール
〇 設備		スピーカー 天井埋込型 〇 マイク子機
〇 設備		呼び出し 病室用、トイレ・浴室用
〇 設備		廊下灯 〇 減速ボタン
〇 設備		時 計 腕時計、子時計
〇 設備		避雷突針
〇 設備		接地端子盤
〇 設備		ボックス ジョイントボックス、プルボックス
〇 設備		ハンドホール 〇 マンホール (蓋形兼併記)
〇 設備		接地極 標準併記
〇 設備		配管・配線 立上り、差通し、引下げ
〇 設備		天吊
〇 設備		床
〇 設備		露出
〇 設備		埋中 (注記は兼用)

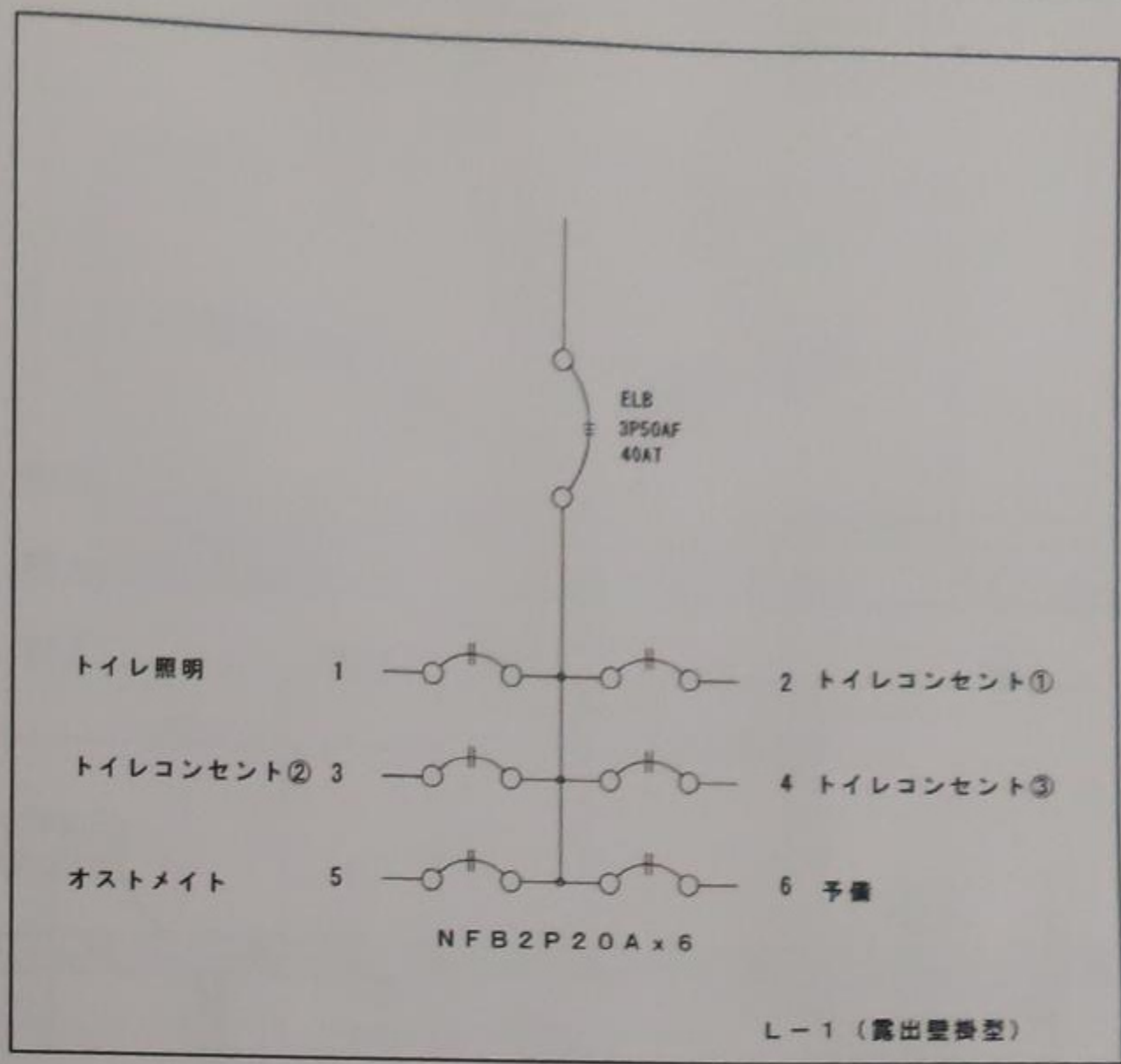
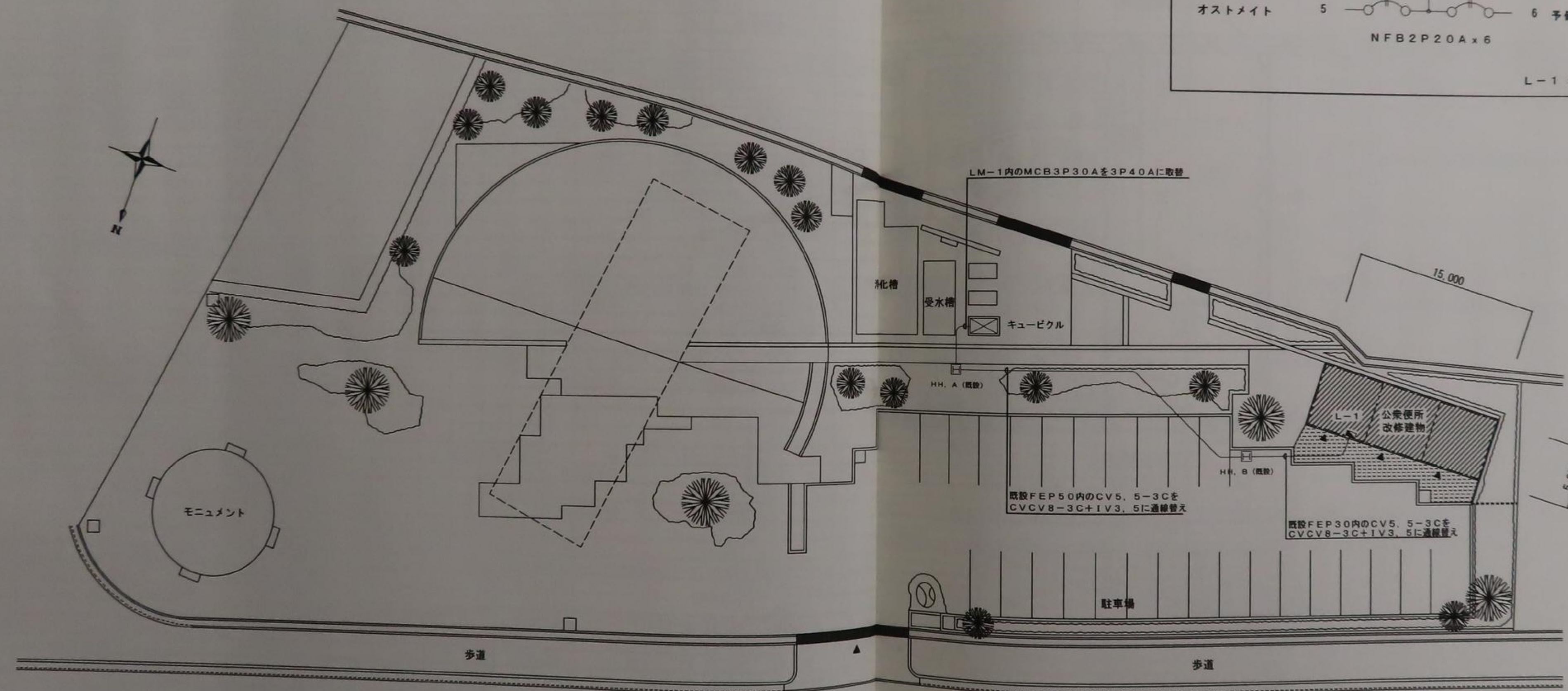
7. 工事区分	(該当欄に 〇 印で記します。)
項 目	電気 建築 衛生 空調 別途 備 考
電力会社・NTTに納入する負担金	
テレビ受信のビル影響調査及び補償費	
受電後、引渡し迄の電気基本料金及び使用料金	
コンクリート基礎 (・キュービクル・発電機 ・変圧器・盤類・外灯)	
シンダーコンクリート打設工事	
ビット工事 (緑金物、蓋共)	
天井に取付ける機器の穴明けと補強工事及び取付枠	〇
電気配線用点検口の設置工事	〇
換気扇の供給取付工事	〇

8. メーカーリスト	(その他下記以外で、係員が同等品以上と認めたもの)
電線ケーブル	JIS規格品
バスダクト	発 電 機
銅製電線管	エンジン
電線管付属品	直流電源装置
合成樹脂電線管	電話交換機
配線器具	放送機器
照明器具	テレビ共聴
キュービクル	電気時計
高低圧配電盤	インターホン
制御盤監視機	ナースコール
分電盤端子盤	自火報防煙機
高圧機器	避 雷 針
変 圧 器	
過 電 器	

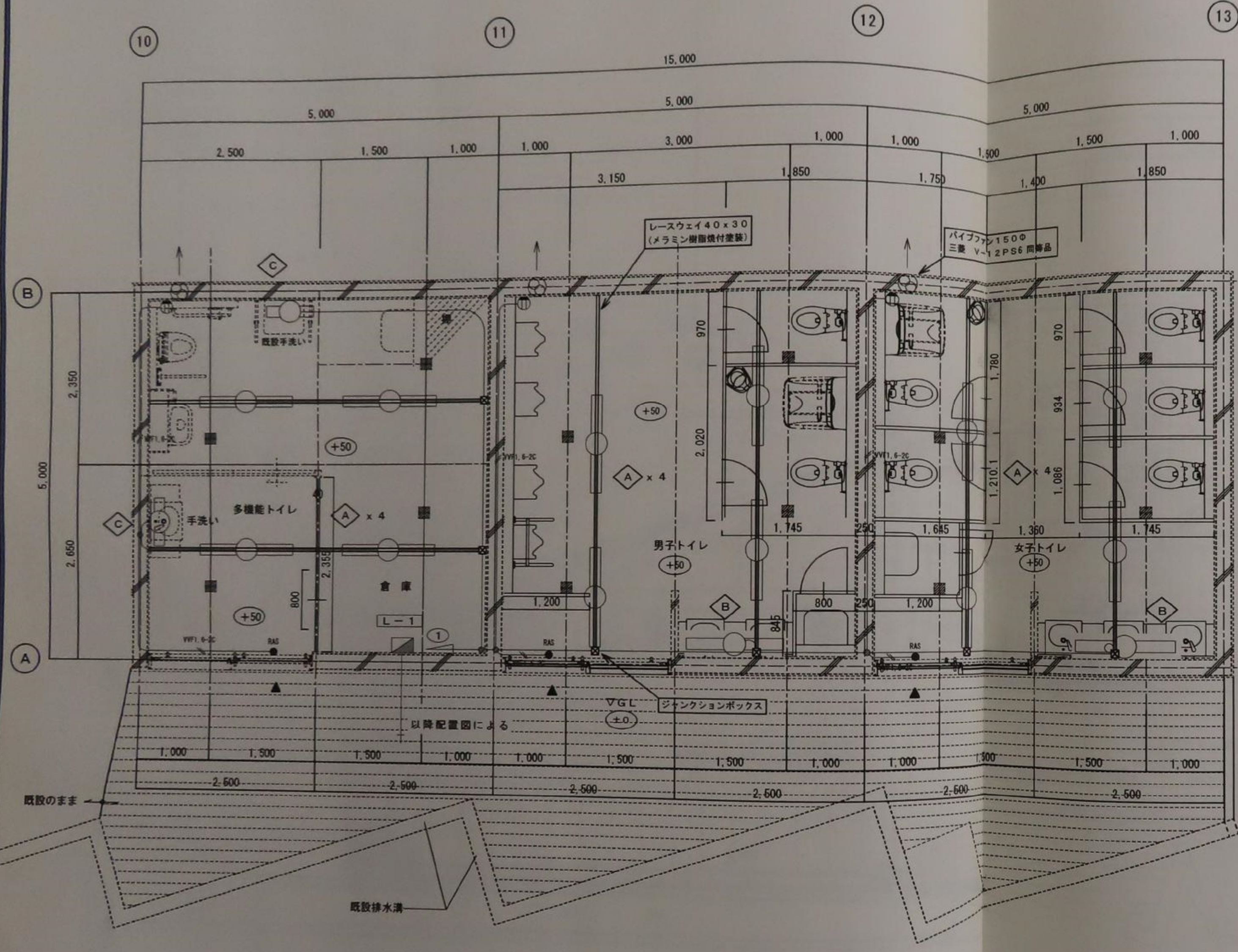
□□□ 建物概要 □□□

工事名称 来夢とごうち便所改修工事
 工事場 福島県山形郡安芸太田町大字上殿地内

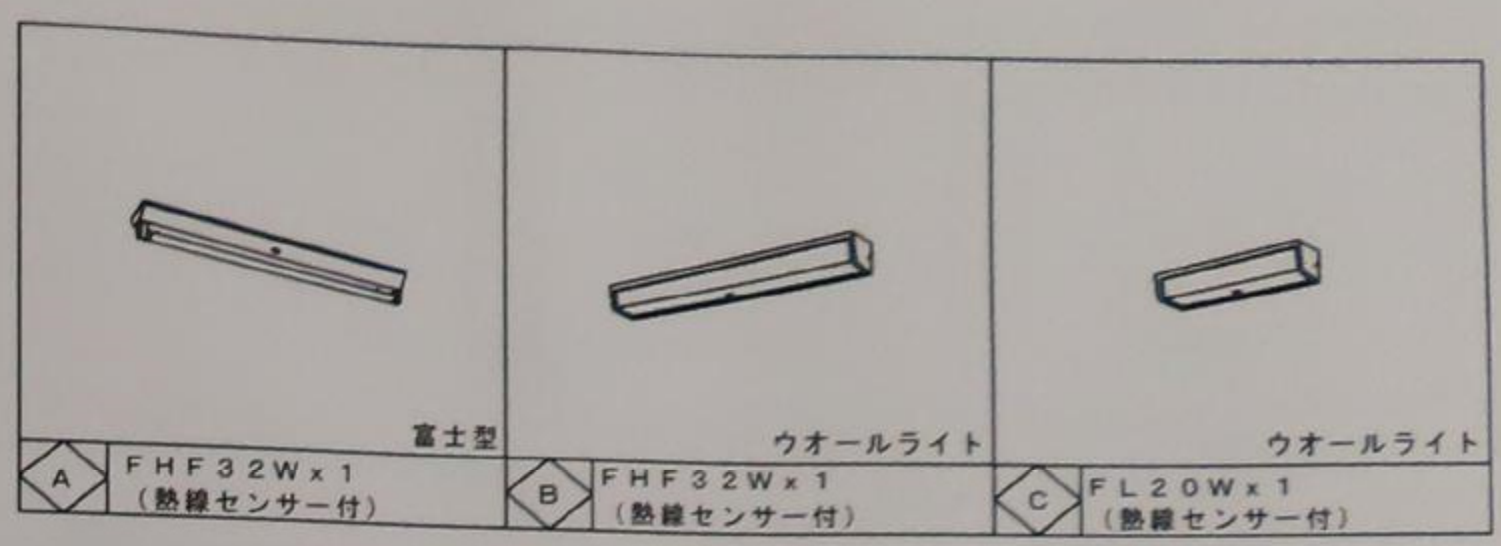
敷地概要	用途地域	都市計画区域外
	防火指定	防火指定なし
	建ぺい率	無指定
	容積率	無指定
	敷地面積	3,395.7㎡
	構造概要	壁RC・屋根木造
建物内容	施設用途	公共便所
	建築面積	84.75㎡
	延床面積	75.00㎡



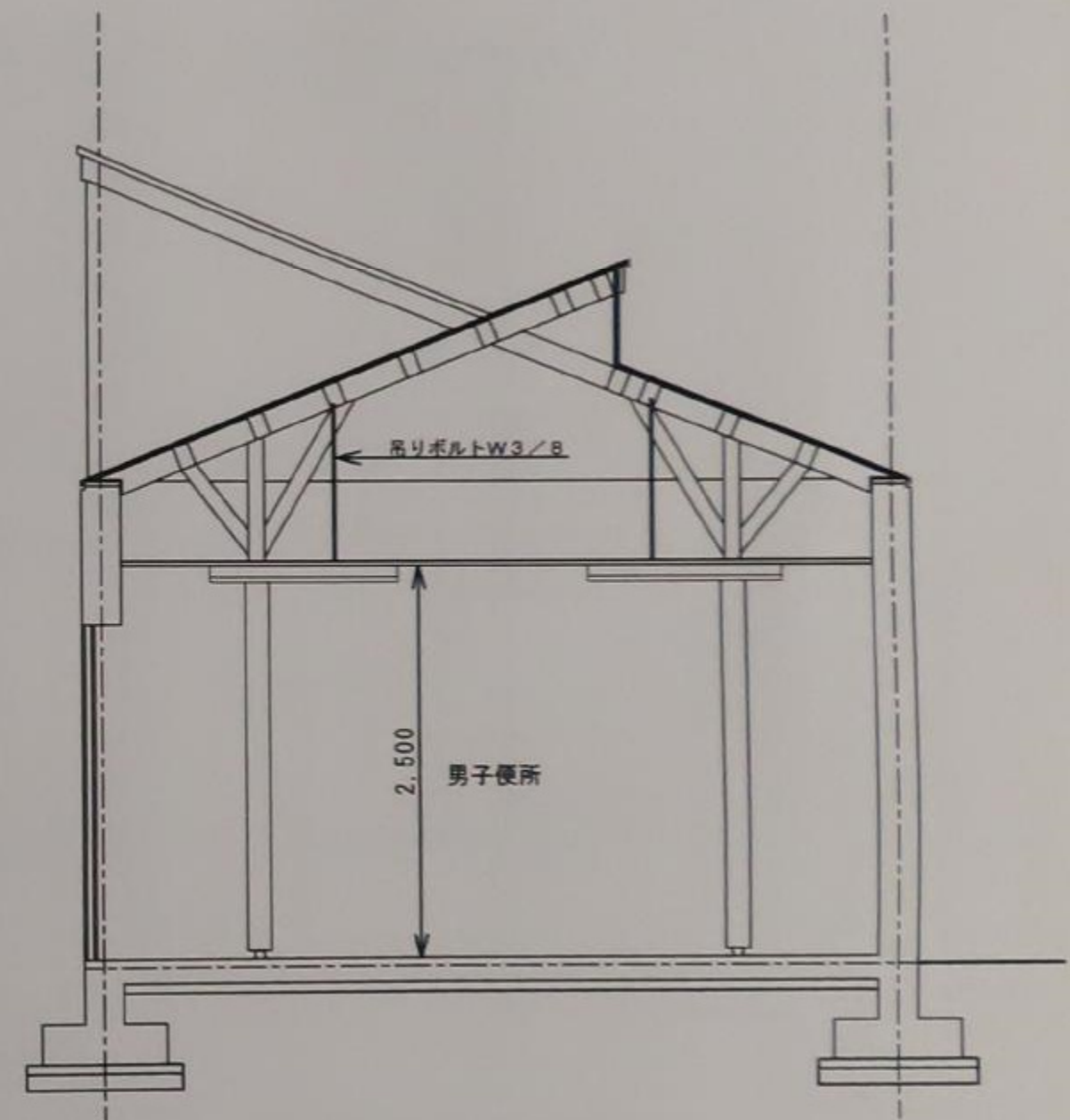
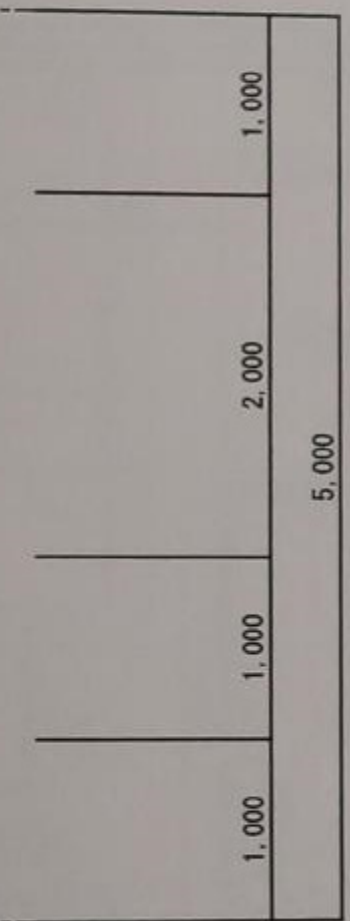
配置図 1/300



平面詳細図 1/50

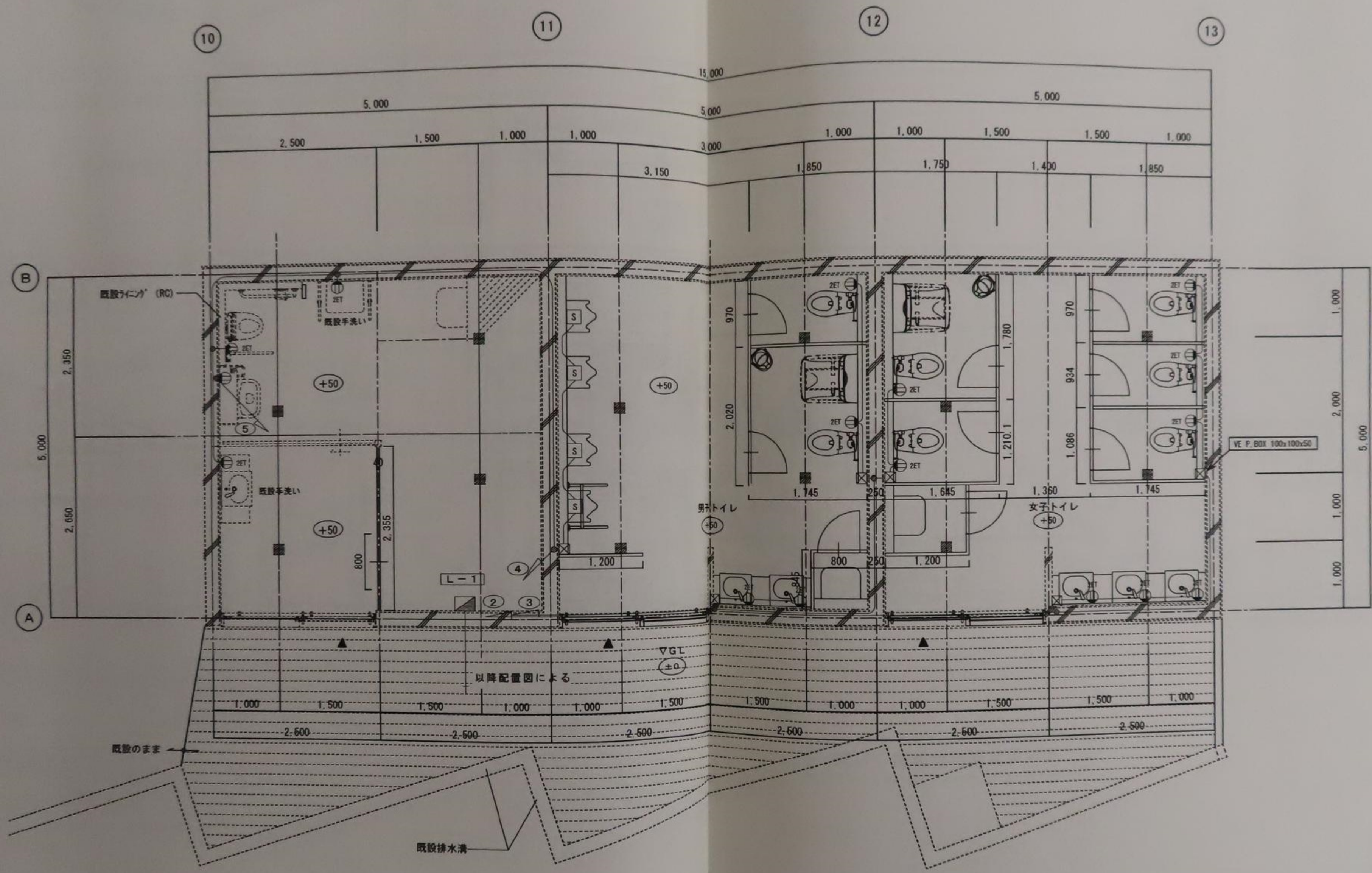


照明器具姿図



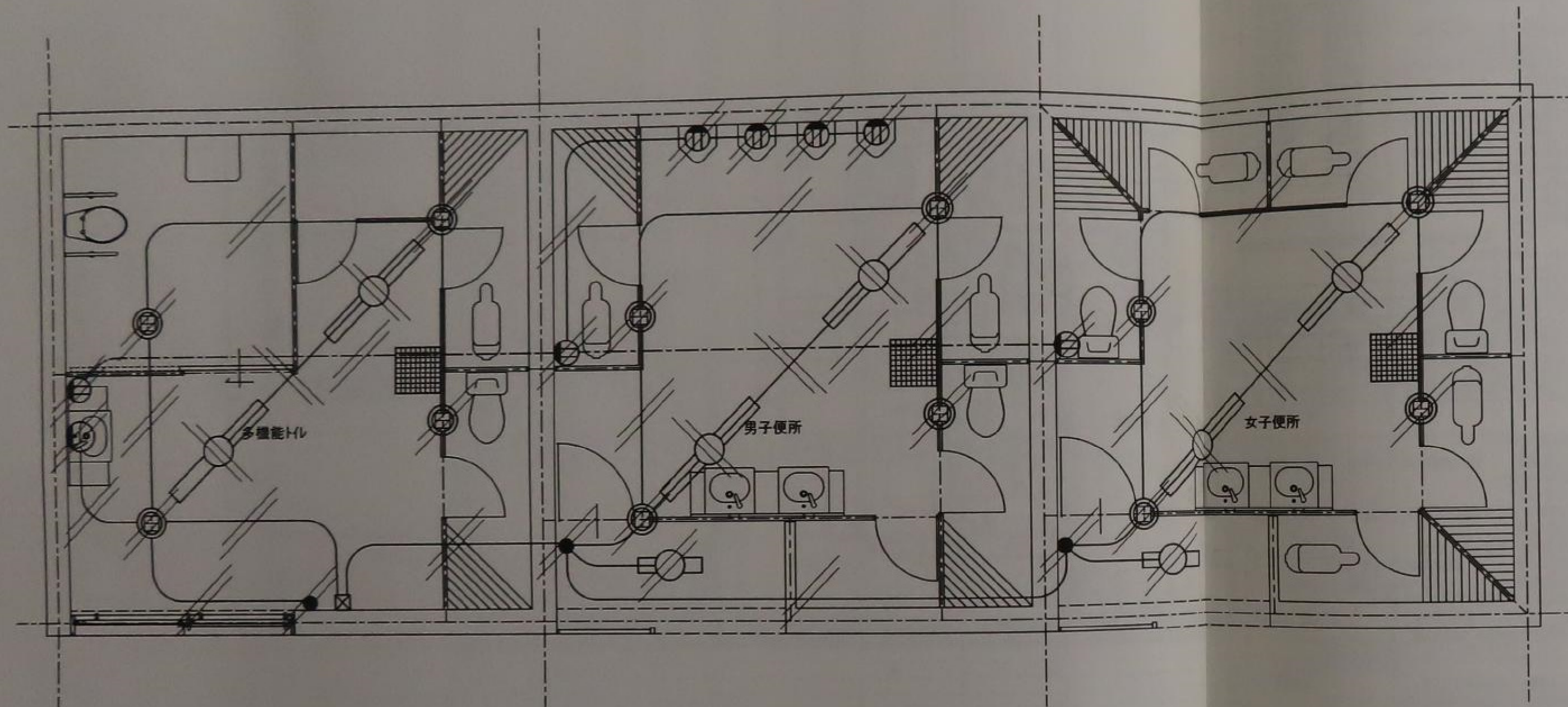
レースウェイ施工要領

※ 特記なき配線はVVF2.0-3Cとする
 立下げ等露出部分はHIVE22にて保護する
 ●RAS パナソニックWTK3481同等品



平面詳細図 1/50

※ 特記なき配管はVVF2、0-30とする
 立上げ等責任部分はHIVER2にて設置し
 埋設部分はPF2230にて設置する
 手洗いコンセントはセンサー機能なしのものとする



既設電気配線撤去図 1/50

	撤去 (FL 40W x 1 V型)
	撤去 (FL 20W x 1 V型)
	撤去 (IL 40W x 1 レセップ灯)
	撤去 (埋込コンセント 2P15A x 2)
	撤去 (埋込スイッチ 2P15A)
	撤去 (配線 VVF1, 6-2C他)

機械設備工事特記仕様書

(平成22年度)

I. 工事概要

Table with columns for project name, location, area, and other general information.

Table listing specific construction items and their specifications, including plumbing and electrical work.

II. 特記仕様

- List of special specifications and notes regarding materials, installation methods, and safety requirements.

Table detailing specific technical specifications for various equipment and materials, including insulation and piping.

- Additional technical notes and specifications, including details on piping, electrical systems, and safety measures.

III. 設計用気象条件

Table of design weather conditions, including temperature, humidity, and wind speed data for different seasons.

- Further technical specifications and notes, including details on piping, electrical systems, and safety measures.

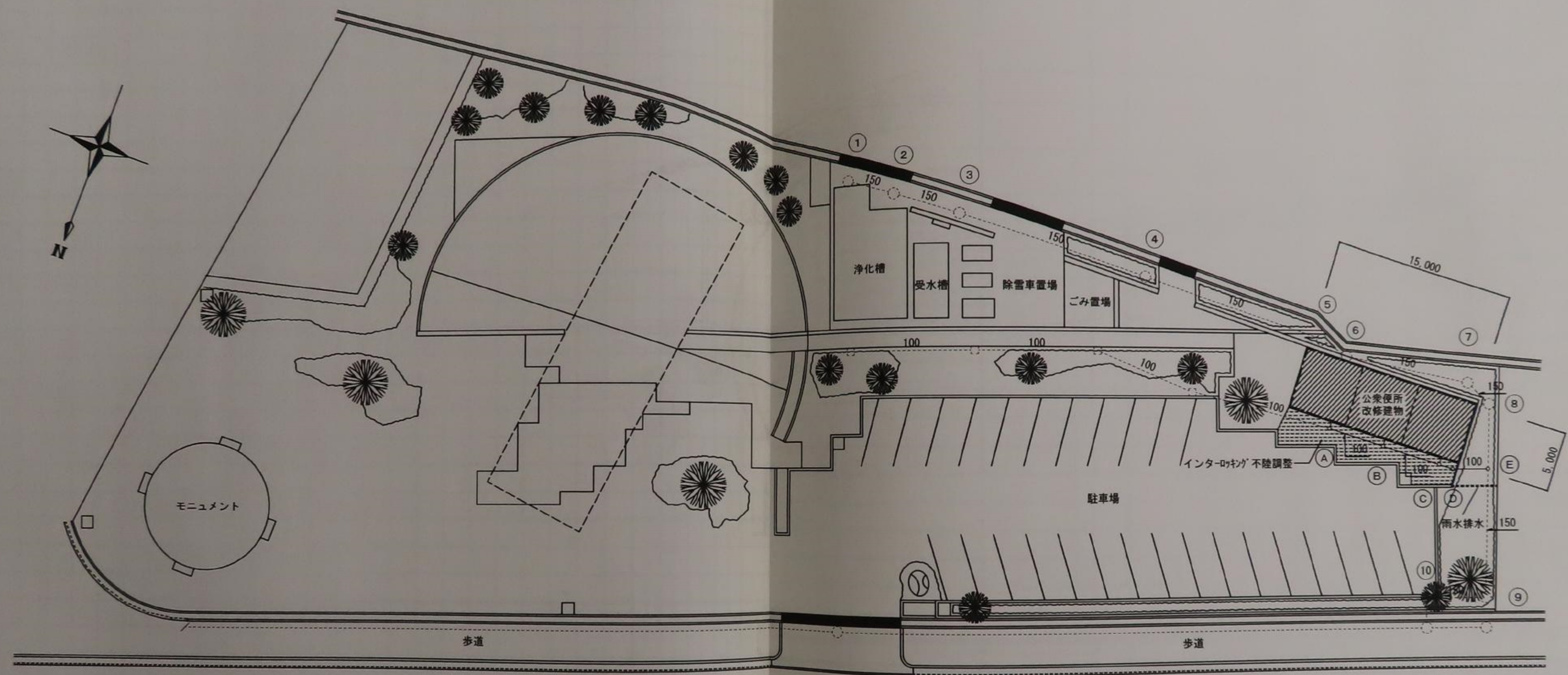
- Main list of equipment and materials, including air conditioning units, pumps, and piping, with detailed specifications and quantities.

Table of insulation and energy efficiency specifications, including R-values and thermal conductivity data for various materials.

衛生器具表

名称	品番	付属品	階	1階			小計	備考
				男子トイレ	女子トイレ	多機能トイレ		
洋風大便器	C21N	TV750LMRR, T52S32R, TC291J, TS152, HP430, T53DN, YH60N	2	5			7	
洋風大便器	既設再利用	手すり共			(1)		(1)	
青もたれ	EWC383	T110D3R×2			1		1	
洗面器		カウンター共			(1)		(1)	
壁掛小便器	UFH500	TEA62ADFRX, T9R	4				4	
手すり	T110BU2	T110D3R×4	1				1	
はめ込み角型洗面器	L331RC	TEL71AFX, T7S7, TEC6N, TES12	2	3			5	
手洗器	既設再利用	手すり共			(1)		(1)	
マーブライトカウンター	ML10C L=1525	M9LASJ×2, M9LBSJ	1				1	
マーブライトカウンター	ML10C L=2325	M9LASJ×2, M9LBSJ×2		1			1	
ベビーシート	YKA24	YKAP24-1	1	1			2	
ベビーチェア	YKA13	YPH62011W3	1	1			2	
掃除用流し	SK22A	T23AE20, T37SEP, T9R, TK22	1	1	(1)		2	
自動水栓	TEN40AX				1		1	

※ 給水・給湯弁類、及び通気弁等は図示参照
参考品番はTOTOを示す。



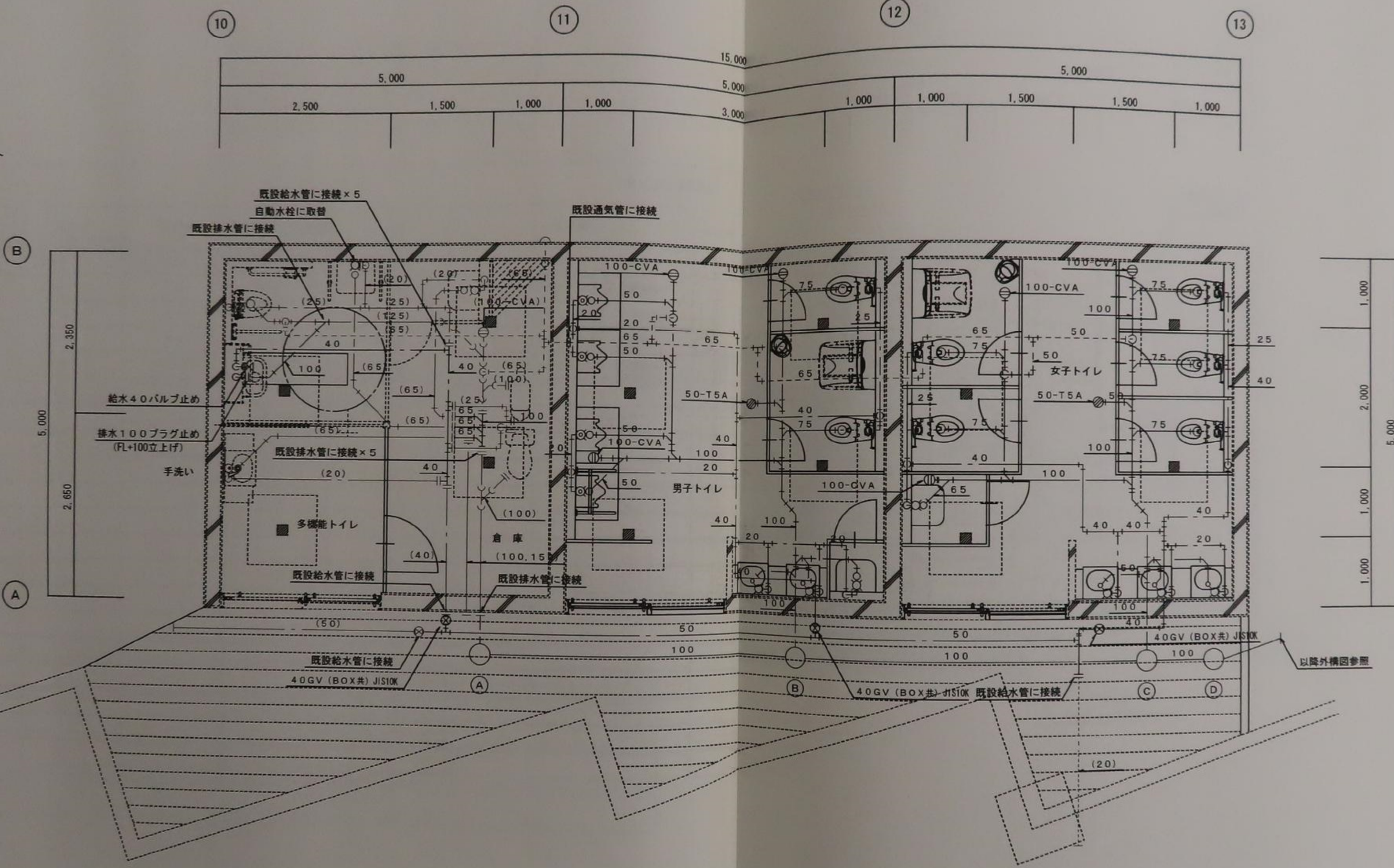
配置図 1/300

有限
社会 谷村建築設計事務所
一般建築士登録第102460号 谷村 禎巳

来夢とごうち便所改修工事設計図

Date

図面名称 配置図
Scale 1/300 No. M-03



(凡例)
 ※1. 太線部分は新設を示す。
 ※2. 細線部分は既存を示す。
 平面詳細図 S=1/50

